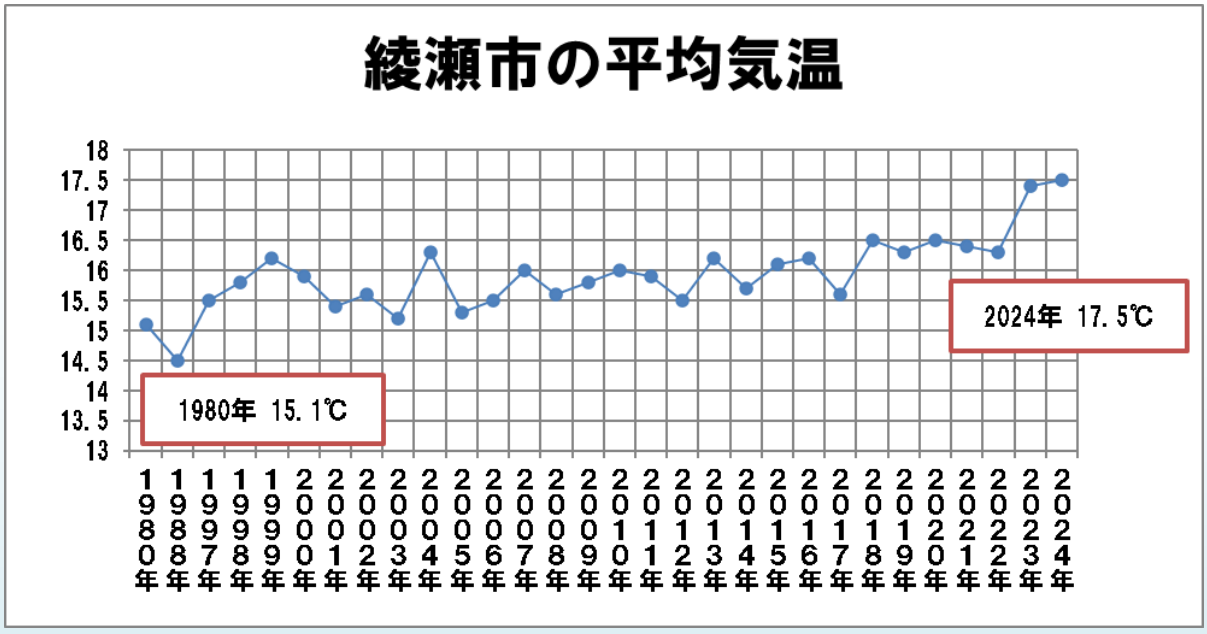
綾瀬市環境報告書

2024（令和６）年度取組結果



◇綾瀬市の平均気温の変化：1980（昭和５５）年から平均気温が 2.4℃上昇
※要因として、ヒートアイランド現象や地球温暖化が考えられます。



綾瀬市マスコットキャラクター　あやぴぃ

目　次

１　はじめに　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1

第３次綾瀬市環境基本計画　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2

２　2024(令和６)年度の取組評価(まとめ)　・・・・・・・・・・・・・・　3

３　各計画の報告

（１）第３次綾瀬市環境基本計画　環境指標結果　・・・・・・・・・・　6

（２）第１期綾瀬市環境行動計画　取組結果　・・・・・・・・・・・・　9

（３）綾瀬市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）取組結果・・・・・　12

（４）第４次綾瀬市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）取組結果　22

【　資料編　】

（１）第３次綾瀬市環境基本計画　環境指標　・・・・・・・・・・・・　27

（２）第１期綾瀬市環境行動計画　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　30

（３）第４次綾瀬市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）　・・・・　41

（４）市民環境団体の活動報告　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　46

（５）エコっと２１（事業所編）登録事業所活動報告　・・・・・・・・　51

１　はじめに

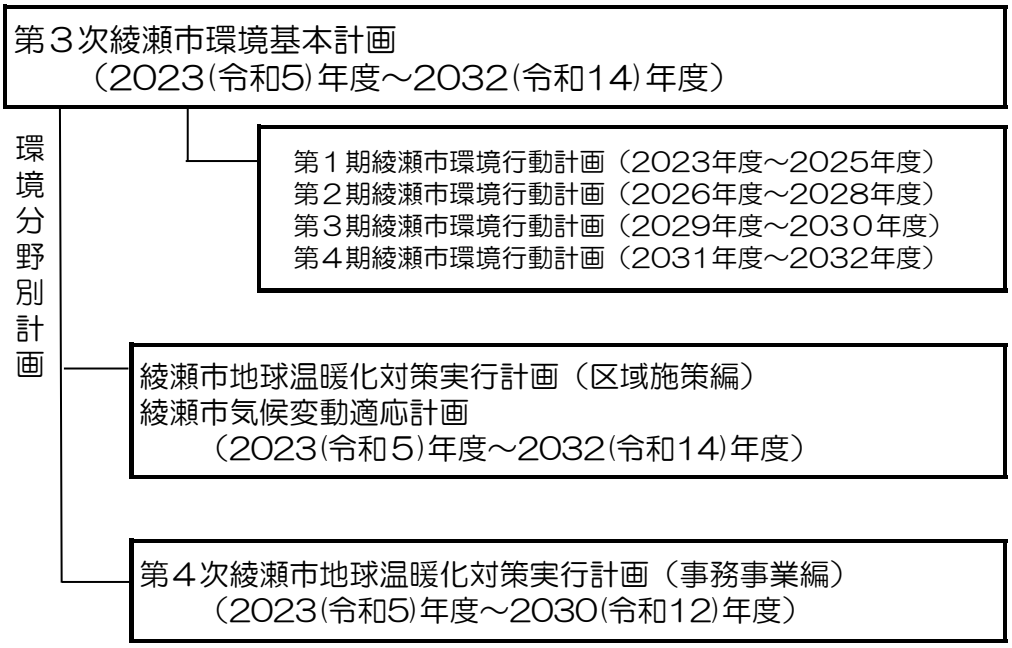
本報告書は、綾瀬市環境基本条例第１２条の規定により、「第３次綾瀬市環境基本計画（以下「基本計画」という。）」に基づき、2024(令和６)年度に実施した施策の状況等を公表するものです。

基本計画は、環境分野のマスタープランであり、５つの環境の将来像、１６の基本目標の実現に向けて、市民・市民団体、事業者、市の取組内容等を示し、計画の進み具合を確認するため、環境目標や政策目標等の指標とその達成状況を示しています。加えて、環境保全などの取組内容については、「綾瀬市環境行動計画（以下「行動計画」という。）」として設定し、概ね３年毎に見直しを図っています。

また、環境分野別計画を策定し、各種環境施策を推進しています。

・綾瀬市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）、綾瀬市気候変動適応計画：本市域から排出される二酸化炭素を削減するための計画

・第４次綾瀬市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）（以下「事務事業編」という。）：１事業所として綾瀬市役所（本庁舎及び出先機関）から排出される二酸化炭素を削減するための計画



【　第３次綾瀬市環境基本計画　】

基本テーマ	環境の将来像	基本目標
あやせの緑と水をみんなで育み、環境負荷のない暮らしを実践し、持続可能なまちづくりを進める	環境の将来像 1 **多様な生きものが生息し、豊かな緑と水が身近に感じられるまち** （自然共生社会の実現）	1 生物多様性の保全 ～カワセミなど多様な生きものが生息するまち～
		2 緑と水辺環境の保全 ～ホタルが飛び親しめるまち～
		3 農地と里地里山の保全 ～田園と富士山、大山の景観～
	環境の将来像 2 **安全で衛生的な環境が保全され、健やかに暮らせるまち** （生活環境の保全）	1 大気環境の保全
		2 水質環境及び土壌の保全
		3 騒音・振動への対応 ～航空機騒音が少なく、静かで、安らぎのある、住み良いまち～
		4 環境美化活動の推進
	環境の将来像 3 **ごみの減量化や３Ｒを進め、資源を大切に利用するまち** （循環型社会の実現）	1 廃棄物の発生・排出抑制・適正処理
		2 廃棄物の資源化の推進
	環境の将来像 4 **脱炭素の実現に向けて、みんなで省エネや創エネに取り組むまち** （脱炭素社会の実現）	1 気候変動緩和策の推進 ～再生可能エネルギーの活用～
		2 気候変動緩和策の推進 ～省エネルギー化などの推進～
		3 気候変動適応策の推進
	環境の将来像 5 **子どもから大人までみんなで環境を学び、活躍する人が育つまち** （環境教育・協働の推進）	1 環境教育の推進
		2 環境保全活動の推進
		3 事業所における環境保全活動の推進
		4 環境情報の整備と発信

２　2024(令和６)年度の取組評価（まとめ）

2024(令和６)年度の各計画の取組評価は、次のとおりとなりました。

【　各計画の目標達成状況　】

（１）基本計画の2024(令和６)年度環境指標として掲げられた３６指標のうち、２３指標を目標どおり実施しました。１３指標は事業に着手しているものの目標値に届きませんでした。

【本文：Ｐ６～８、資料編Ｐ２７～２９】

（２）行動計画として設定した８４項目のうち、７５項目を目標どおり、６項目が一部未実施又は一部未達成、３項目が未実施又は未達成となりました。

【本文：Ｐ９～１１、資料編：Ｐ３０～４０】

（３）区域施策編における、綾瀬市内からの二酸化炭素排出量（2022(令和４)年度）は、６９６千 t-CO_2となり基準年度比３１．１％の削減となりました。

【本文：Ｐ１２～２１】

（４）事務事業編における、市役所業務からの二酸化炭素排出量は、７，１４１t-CO_2となり基準年度比６．６％の削減となりました。

【本文：Ｐ２２～２６、資料編：Ｐ４１～４５】

【　各計画の推進方針　】

（１）環境指標については、達成率の低かった環境の将来像１（自然共生社会の実現）の達成率向上を目指し、取り組みます。

（２）行動計画については、一部未実施又は一部未達成となった６項目や、未実施又は未達成となった３項目について、達成できるよう見直しを図り取り組みます。

（３）区域編については、引き続き「環境保全対策補助事業」や「あやせエコっと２１」などの事業に取り組みます。

（４）事務事業編については引き続き、省エネルギー行動に取り組むとともに、太陽光発電などの再生可能エネルギーの活用やＺＥＢ化などハードの整備による省エネルギー化に取り組みます。

綾瀬市環境報告書　2024(令和６)年度取組結果　未実施又は未達成事項一覧

各計画の未実施又は未達成事項は、３項目となりました。

No.	目　標	結　果	今後の取り組み	ﾍﾟｰｼﾞ
第１期綾瀬市環境行動計画　(2023(令和５)年度～2025(令和７)年度)				
1	１　多様な生きものが生息し、豊かな緑と水が身近に感じられるまち　(自然共生社会の実現) ③　農地と里地里山の保全～田園と富士山、大山の景観～ 6-1　若手農業者、新規就農者の確保	2024：新規就農者0人	若手農業者、新規就農者の確保に向けた説明会への参加・実施をします。	31
2	４　脱炭素の実現に向けて、みんなで省エネや創エネに取り組むまち（脱炭素社会の実現） ①　気候変動緩和策の推進～再生可能エネルギーの活用～ 24-5 ソーラーカーポート設置事業	設計委託実施した結果、費用対効果が見合わないことから予算計上を見送り、EV車用充電器を１１台分設置。	設計委託を実施した結果、費用対効果が見合わないため、実施計画から削除します。	34
3	４　脱炭素の実現に向けて、みんなで省エネや創エネに取り組むまち（脱炭素社会の実現） ②　気候変動緩和策の推進～省エネルギー化などの推進～ 40-15 市役所の電気使用量の削減 （2013(平成25)年度比）：2%削減	2013：1,427,493kWh 2024：1,528,845kWh (約7.1%増)	庁舎照明のLED化、電気自動車用急速充電器（来庁者用）の運用見直し等により電気使用量の削減を目指します。	35

３　各計画の報告

第3次綾瀬市環境基本計画

（2023（令和5）年度～2032（令和１４）年度）

2024（令和6）年度環境指標結果

１　環境指標の概要

本指標は、第３次綾瀬市環境基本計画の基本目標ごとに定められており、2032（令和１４）年度の目標達成に向けて進行管理を行うものです。

２　2024（令和６）年度環境指標の把握方法

市が実施した市民満足度調査や、各課に照会を行った内容をもとに把握しました。

３　2024（令和６）年度の環境指標結果

環境の将来像１～５に掲げられた３６指標のうち、２３指標を目標どおり実施しました。１３指標は事業に着手しているものの目標値に届きませんでした。

各将来像の達成状況は次のとおりとなりました（資料編参照Ｐ２７～）。〇：目標達成、△：着手したが目標値に届かなかった、×：未達成

◆環境の将来像１　多様な生きものが生息し、豊かな緑と水が身近に感じられるまち（自然共生社会の実現）

７指標：〇２指標、△５指標

〇　1-1「緑による生きものの生息・生育環境の確保」、3-3「緑地の確保」、4-4「市民一人当たりの都市公園の面積」、6-6「市内農業体験農園利用」、7-7「地産地消の意味を知っている人の割合」については、目標を達成できませんでした。県や地権者と交渉を重ね、緑地の保

全・確保等を推進していく必要があります。

◆環境の将来像２　安全で衛生的な環境が保全され、健やかに暮らせるまち（生活環境の保全）１０指標：○１０指標

○　すべての項目で目標を達成できました。

◆環境の将来像３　ごみの減量化や３Rを進め、資源を大切に利用するまち（循環型社会の実現）６指標：○３指標、△３指標

○　19-2「事業系ごみ量」、22-5「食べ物を無駄にしないよう食べ残しや買いすぎなどに気をつけている人の割合」、23-6「リサイクル率」については目標を達成できませんでした。循環型社会の構築を目指し、普及啓発等を行う必要があります。

◆環境の将来像４　脱炭素の実現に向けて、みんなで省エネや創エネに取り組むまち（脱炭素社会の実現）６指標：○２指標、△４指標

○　24-1「設置可能な市有施設（敷地含む）への太陽光発電設備設置割合」、25-2「太陽光発電システム補助による導入容量」、26-3「綾瀬市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）における温室効果ガス排出量：2013（H25）年度比」、27-4「綾瀬市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）における温室効果ガス排出量：2013（H25）年度比」については目標を達成できませんでした。引き続き脱炭素社会の実現に向けて、省エネ・創エネを推進します。

◆環境の将来像５　子どもから大人までみんなで環境を学び、活躍する人が育つまち（環境教育・協働の推進）７指標：○６指標、△１指標

○　34-5「あやせエコっと21事業所編（登録事業所）」について目標を達成できませんでした。引き続き、市民や事業者などとの協働を推進し登録制度の周知について積極的に行う必要があります。

４　今後の取組

全ての将来像において、目標を達成できていない指標があります。

その中でも「環境の将来像１（自然共生社会の実現)」は、目標に達しない指標が多く評価が低いことから、県や地権者と交渉を重ね、緑地の保全・確保等を引き続き推進していく必要があります。

また、「環境将来像４（循環型社会の実現)」については、取り組みを実施しているものの指標の半数以上が目標を達成できていません。

更に普及啓発等を行い、循環型社会を目指していきます。

第１期綾瀬市環境行動計画　2023（令和５）年度～2025（令和７）年度

あやせの緑と水をみんなで育み、環境負荷のない暮らしを実践し、持続可能なまちづくりを進める

2024（令和６）年度　取組結果

１　2024（令和６）年度　環境行動計画の概要

本計画は、第３次綾瀬市環境基本計画の第１期行動計画として、基本目標ごとに定められており、2025（令和７）年度の目標達成に向けて進行管理を行うものです。

２　2024（令和６）年度の取組状況の把握方法

取組状況の把握は、行動計画として定めた項目について、「綾瀬市環境マネジメントシステム（あやせＥＭＳ）」により所管課に照会し、取組実績を確認しました。

３　2024（令和６）年度の取組結果

環境の将来像１～５に掲げられた行政が行う８４項目のうち、７５項目を目標どおり、６項目が一部未実施又は一部未達成、３項目が未実施又は未達成となりました。

各将来像の達成状況は、次のとおりとなりました。（資料編参照Ｐ３０～）

◎：目標どおり、○：ほぼ目標どおり、

△：一部未実施又は一部未達成、×：未実施又は未達成

◆環境の将来像１　多様な生きものが生息し、豊かな緑と水が身近に感じられるまち（自然共生社会の実現）１０項目：◎７項目、△２項目、×１項目

○　概ね目標を達成しましたが、一部未達成となった 5-3「市民参画による緑化活動及び維持管理の推進」について、新しく１団体が結成されたが、公園愛護会の構成員が高齢化等で減少し、活動が困難になったことから、解散する愛護会が３団体あったため、目標を一部達成できませんでした。また、7-2「利用集積の拡大事業」について、例年実施している農地の所有者、生産者へのアンケート調査により、利用集積の希望がないかの確認のほか、新規に貸し借りの要

望をリスト化し、マッチングするものがあれば優先的紹介できるようにしたが目標を一部達成できませんでした。未達成となった 6-1「若手農業者、新規就農者の確保」については、農業アカデミーでの新規就農者相談会への参加のほか、市内生産者で行った、綾瀬市の農業についての新規就農希望者の見学会で市独自の補助制度等の宣伝を行ったが新規就農者はなく、目標を達成できませんでした。引き続き制度等の周知などを行っていく必要があります。

◆環境の将来像２　安全で衛生的な環境が保全され、健やかに暮らせるまち（生活環境の実現）１項目：△１項目

○　一部未達成となった 11-1「合併浄化槽整備補助金」について、補助申請が１件のみであったため、目標を達成できませんでした。

◆環境の将来像３　ごみの減量化や 3R を進め、資源を大切に利用するまち（循環型社会の実現）８項目：◎６項目、△２項目

○　概ね目標を達成しましたが、一部未達成となった 18-4「可燃ごみ混入雑がみ等分別袋配付事業」について、雑がみ回収促進袋を市内全戸配布し、雑がみの資源回収量は増加しましたが、目標を一部達成できませんでした。19-5「可燃ごみ収集等効率化事業（草木等の資源化による可燃ごみの減量化）」について、草木等の分離回収を実施しましたが、回収に要する人員及び収集体制を確保することができず、目標を一部達成できませんでした。

◆環境の将来像４　脱炭素の実現に向け、みんなで省エネや創エネに取り組むまち（脱炭素社会の実現）２８項目：◎２５項目、△１項目、×２項目

○　概ね目標を達成しましたが、20-1「太陽光発電等補助制度の実施（個人住宅用、共同住宅用、事業所用太陽光）」については、特定契約のお知らせの発行が遅延したことなどにより目標を一部達成できませんでした。共同住宅用、事業所用太陽光については申請がなかったため、要件の見直しや制度の周知などを行っていく必要があります。未実施となった 24-5「ソーラーカーポート設置事業」については、設計委託を実施した結果、費用対効果が見合わないことからソーラーカーポート及び蓄電池の設置を取り止めましたが、EV 車用充電器は１

１台分設置をしました。未達成となった 40-15「市役所の電気使用量の削減」については、来庁者及び職員の健康を維持するために必要に応じて空調設備を運転したほか、電気自動車（公用車）用充電器設置に伴う電気使用量が増加したため目標を達成できませんでした。庁舎照明の LED 化、電気自動車用急速充電器（来庁者用）の運用見直し等により電気使用量の削減を目指す必要があります。

◆環境の将来像５　子どもから大人までみんなで環境を学び、活躍する人が育つまち（環境教育・協働の推進）３７項目：◎３７項目

○　すべての項目について、目標を達成しました。

４　今後の取り組み

「環境の将来像１（自然共生社会の実現)」については、特に援農ボランティア事業等の農業振興事業を推進し充実させる必要があります。

「環境の将来像２（生活環境の保全)」については、引き続き補助金制度の周知などを行っていく必要があります。

「環境の将来像３（循環型社会の実現)」については、循環型社会の構築に向けて啓発活動等を引き続き取り組む必要があります。

「環境の将来像４（脱炭素社会の実現)」については、補助金制度の見直しや周知などを行っていくほか、公共施設のZEB化を推進していく必要があります。

「環境の将来像５（環境教育・協働の推進)」については、引き続き環境教育や啓発事業の実施を推進していく必要があります。

綾瀬市地球温暖化対策実行計画

（区域施策編）

- 2023（令和５）年度～2032（令和14）年度 -

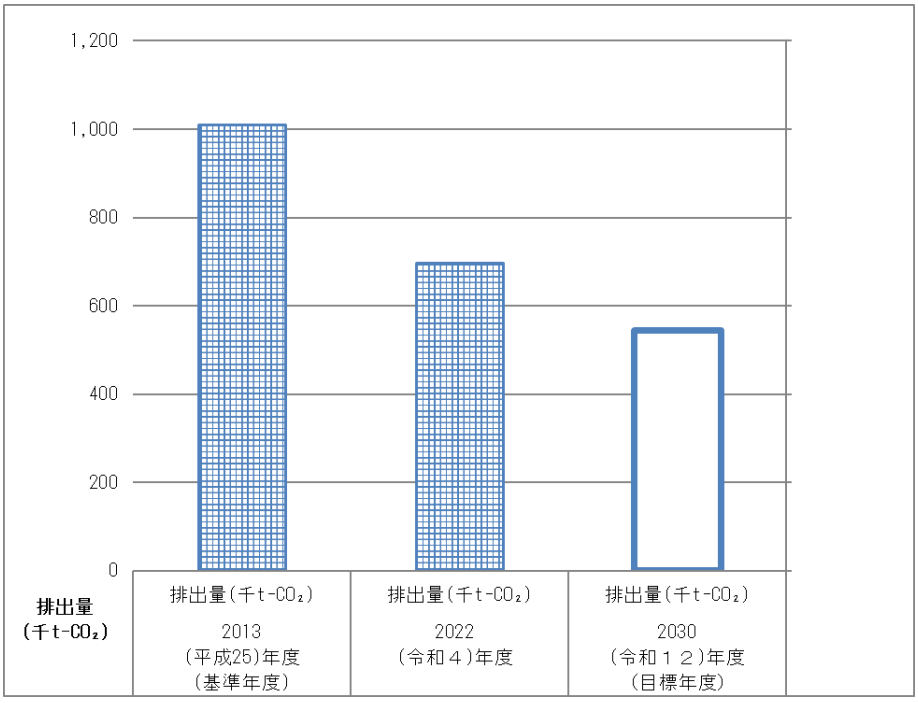
脱炭素社会の実現を目指して

※綾瀬市気候変動適応計画

2024（令和６）年度までの取組結果

温室効果ガス排出状況

年度	2013 （平成25）年度 （基準年度）	2022 （令和４）年度	2030 （令和１２）年度 （目標年度）
	排出量（千t-CO_2）	排出量（千t-CO_2）	排出量（千t-CO_2）
排出量	1,010	696	545
基準年度比 （%）	―	△ 31.1	△ 46.0



１　綾瀬市地球温暖化対策実行計画(2013(平成25)年度～2032(令和14)年度)の概要

本計画は、2023(令和５)年８月に策定し、第３次綾瀬市環境基本計画の環境の将来像のひとつである、「脱炭素社会の実現」の部門計画として位置付けられ、本市からの温室効果ガス総排出量の削減目標と目標達成に向けた取り組み、気候変動の影響を回避・軽減するための取組、各主体の役割を定めるものです。

◇綾瀬市地球温暖化対策実行計画の概要は以下のとおりです。

〇根拠法令　地球温暖化対策の推進に関する法律第２１条

〇計画の目的　第３次綾瀬市環境基本計画に掲げる環境の将来像「脱炭素社会の実現」の実現を図る。

〇基準年度　2013(平成25)年度

〇計画期間　2023(令和５)年度～2032(令和14)年度

〇計画の位置づけ　環境行政の方向性を定めた第３次綾瀬市環境基本計画(2023(平成5)年度～2032(令和14)年度）の分野別計画として、市民・事業者・市が一体となって取り組み、市域全体で施策を推進します。

〇対象温室効果ガス　地球温暖化対策の推進に関する法律第２条第３項に基づく、二酸化炭素(CO_2)、メタン(CH_4)、一酸化二窒素(N_2O)とし、市内に発生源がほぼない４ガスは除外します。

〇基準年度（2013(平成25)年度）の温室効果ガス排出量　１０１万ｔ- CO_2

〇削減目標　温室効果ガス排出量を2030(令和12)年度までに

４６万５千ｔ-CO_2（約46％）削減

(2030(令和12)年度温室効果ガス排出量目標：５４万５千ｔ-CO_2)

２　温室効果ガス排出量の算出方法

本市区域の排出量は、環境省手引書に沿って国や県のデータから推計する簡易的な按分手法を用いて算出しています。データの制約上２年程度さかのぼって算出することとなるため、2024(令和６)年度取組結果のデータは、2022(令和４)年度排出量となります。

３　2022(令和４)年度の温室効果ガス排出状況

本計画では、2030(令和12)年度の削減目標として、基準年度（2013(平成25)年度）をベースに、温室効果ガス排出量を約４６万５千ｔ-CO_2（約△46%）削減し、５４万５千ｔ-CO_2以下にすることを目指しています。

本市区域の2022(令和４)年度の温室効果ガス排出量の推計結果は６９万６千t-CO_2となり、基準年度（2013(平成25)年度）と比較すると、約３１万４千t-CO_2、３１．１%の減少となりました。

温室効果ガス排出量

（単位：千t-CO_2）

温室効果ガス種・部門など			基準年度 2013 (平成25)年度	2014 (平成26)年度	2015 (平成27)年度	2016 (平成28)年度	2017 (平成29)年度	2018 (平成30)年度	2019 (令和元)年度	2020 (令和2)年度	2021 (令和3)年度	2022 (令和4)年度	基準年比 増減量	基準年比 増減率
二酸化炭素	エネルギー起源（間接排出量）	産業部門 製造業	645	597	533	490	483	463	414	408	472	395	−250	−38.8%
		産業部門 建設業・鉱業	7	6	6	6	5	5	4	6	5	6	−1	−14.3%
		産業部門 農林水産業	4	5	6	7	8	5	5	6	2	4	0	0.0%
		産業部門 小計	656	608	545	503	496	473	423	420	479	405	−251	−38.3%
		家庭部門	127	105	89	95	86	93	87	101	89	90	−37	−29.1%
		業務部門	99	110	110	96	83	82	87	79	90	85	−14	−14.1%
		運輸部門	119	116	118	117	117	119	115	102	108	107	−12	−10.1%
		小計	1001	939	862	811	782	767	712	702	766	687	−314	−31.4%
	非エネルギー起源（廃プラも焼却）		6	6	6	6	6	6	7	6	8	6	0	0.0%
二酸化炭素（CO_2）排出量 計			**1,007**	**945**	**868**	**817**	**788**	**773**	**719**	**708**	**774**	**693**	−314	−31.2%
その他のガス（CH_4、N2O、HFC）計			3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	0	0.0%
温室効果ガス 計			**1,010**	**948**	**871**	**820**	**791**	**776**	**722**	**711**	**777**	**696**	−314	−31.1%
人口（人）			83,828	83,990	84,460	84,427	84,139	84,229	83,317	83,913	83,317	83,333	−495	−0.6%
1人当たり二酸化炭素排出量(t-CO_2/人)			12.0	11.3	10.3	9.7	9.4	9.2	8.6	8.4	9.3	8.3	−	−
1人当たり温室効果ガス排出量(t-CO_2/人)			12.0	11.3	10.3	9.7	9.4	9.2	8.7	8.5	9.3	8.4	−	−

※数値は四捨五入して千t-CO_2としていますので、合計が合わないことがあります。
※統計資料の修正などにより、過去の環境報告書と数値が異なるものがあります。

また、国全体での2022(令和４)年度の温室効果ガス排出量について、環境省では次のように考察しています。[1]

・温室効果ガスの総排出量は、2021（令和３)年度比で2.5%の減少となった。
・前年度と比べて排出量が減少した要因としては産業部門、業務その他部門、家庭部門における節電や省エネ努力等の効果が大きく、全体では、エネルギー消費量が減少したことが考えられる。

[1] 「2022(令和４)年度の温室効果ガス排出量について」環境省 HP より抜粋

４　部門別の二酸化炭素の排出状況

本市域の二酸化炭素排出量の構成比は、産業部門５８．４％、家庭部門１３．０％、業務部門１２．３％、運輸部門１５．４％、廃棄物部門０．９％となりました。

基準年度と比較すると、産業部門、家庭部門、業務部門、運輸部門の二酸化炭素排出量は減少しています。

部門別二酸化炭素排出量の変動

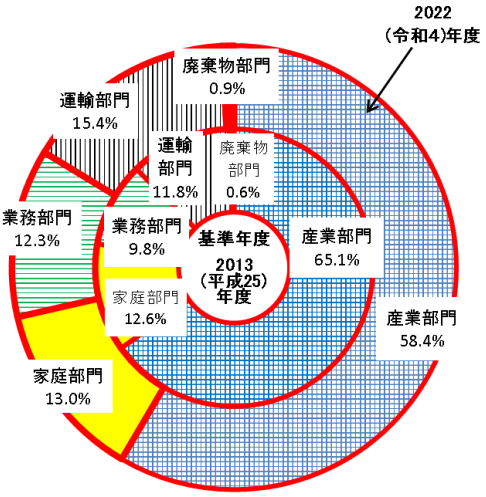
（単位：千t-CO_2）

部門	基準年度 2013 (平成25)年度		2014 (平成26)年度		2015 (平成27)年度		2016 (平成28)年度		2017 (平成29)年度		2018 (平成30)年度		2019 (令和元)年度		2020 (令和2)年度		2021 (令和3)年度		2022 (令和4)年度		基準年比		目標年度 2030 (令和12)年度	
	排出量	構成比	排出量	構成比	排出量	構成比	排出量	構成比	排出量	構成比	排出量	構成比	排出量	構成比	排出量	構成比	排出量	構成比	排出量	構成比	排出量	増減率	排出量	構成比
産業部門	656	65.1%	608	64.3%	545	62.8%	503	61.6%	496	62.9%	473	61.2%	423	58.8%	420	59.3%	479	61.9%	405	58.4%	−251	−38.3%	355	65.1%
家庭部門	127	12.6%	105	11.1%	89	10.3%	95	11.6%	86	10.9%	93	12.0%	87	12.1%	101	14.3%	89	11.5%	90	13.0%	−37	−29.1%	69	12.6%
業務部門	99	9.8%	110	11.6%	110	12.7%	96	11.8%	83	10.5%	82	10.6%	87	12.1%	79	11.2%	90	11.6%	85	12.3%	−14	−14.1%	54	9.8%
運輸部門	119	11.8%	116	12.3%	118	13.6%	117	14.3%	117	14.8%	119	15.4%	115	16.0%	102	14.4%	108	14.0%	107	15.4%	−12	−10.1%	64	11.8%
廃棄物部門	6	0.6%	6	0.6%	6	0.7%	6	0.7%	6	0.8%	6	0.8%	7	1.0%	6	0.8%	8	1.0%	6	0.9%	0	0.0%	3	0.6%
合計	1,007	100.0%	945	100.0%	868	100.0%	817	100.0%	788	100.0%	773	100.0%	719	100.0%	708	100.0%	774	100.0%	693	100.0%	−314	−31.2%	545	100.0%

※数値は四捨五入して千t-CO_2としていますので、合計が合わないことがあります。
※統計資料の修正などにより、過去の環境報告書と数値が異なるものがあります。

●産業部門

電力の低炭素化（再エネ拡大）や、工業統計に基づく製造品出荷額が、３，９７９億円（2022(令和４)年度）と減少していることから、生産活動の縮小などが、二酸化炭素排出量減少の要因として考えられます。



●家庭部門

電力の脱炭素化（再エネ拡大）に伴い、電力由来の二酸化炭素排出量が減少したと考えられます。

●業務部門

電力の脱炭素化（再エネ拡大）に伴い、電力由来の二酸化炭素排出量が減少したと考えられます。

●運輸部門

燃費の改善などにより二酸化炭素排出量が減少したと考えられます。

５　本市の取組状況

市では、市域からの二酸化炭素排出量を削減するため、2005(平成 17)年度から環境保全対策補助事業を、2006(平成 18)年度からあやせエコっと２１を実施し、この２事

業を中心に第３次綾瀬市環境基本計画を基に各種啓発事業に取り組んでいます。（啓発事業の取組結果については、「環境行動計画」参照）

環境保全対策補助事業については、本計画では、太陽光発電設備設置事業補助（再生可能エネルギーの導入）による導入容量の目標を2030（令和１４）年度９，３３１ｋＷとしています。2024（令和６）年度までの累計導入量は、７，３６４ｋＷとなり、計画目標達成までの進捗率は７８．９％となりました。

		2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2030年度
設置実績（kW）	個人	3,346.17	3,770.76	4,158.41	4,401.98	4,675.65	4,878.11	5,072.11	5,396.14	5,679.46	5,909.47	6,178.47	
	共同	21.96	31.22	37.28	37.28	37.28	47.27	47.27	53.87	53.87	53.87	53.87	
	事業所	108.85	108.850	1,064.29	1,115.22	1,131.54	1,131.54	1,131.54	1,131.54	1,131.54	1,131.54	1,131.54	
	計	3,477	3,911	5,260	5,554	5,844	6,057	6,251	6,582	6,865	7,095	7,364	9,331
達成率		37.3%	41.9%	56.4%	59.5%	62.6%	64.9%	67.0%	70.5%	73.6%	76.0%	78.9%	

全環境保全対策補助事業及びあやせエコっと２１家庭編により、2024（令和６）年度では、４，００６ｔ－CO_2の二酸化炭素の削減効果があり、５０年杉４５５，２２７本/年の植林効果（１本約8.8kg/年：関東森林管理局）に匹敵します。

また、人で試算すると２，１７９人分（１人年間１，８３８kg排出/年：温室効果ガスインベントリオフィス）の二酸化炭素排出量となります。

なお、2024（令和６）年度の取組結果は次のとおりとなりました。

○　二酸化炭素排出量の算定

二酸化炭素排出量の算定は、環境省が 2017（平成 29）年３月に策定した「地方公共団体実行計画（区域施策編）策定・実施マニュアル」に基づき行う。（東京電力エナジーパートナー㈱排出係数：0.431 kg-CO_2/kWh）

※2025（令和７）年８月１日現在で把握できる最新の排出係数を使用することとします。

※2013（平成 25）年の排出係数で算定する方法から変更。

（１）**環境保全対策補助事業**：太陽光発電設備の導入など地球温暖化対策に有効な機器の導入に対し、一部経費を助成することによって普及促進を図っています。この取り組みにより、2024(令和６)年度では４，００３．５ｔ-CO_2の二酸化炭素を削減することができました。

〇太陽光発電設備設置補助金（個人住宅・共同住宅・事業所用）

2005(平成 17)年度から開始した個人住宅用補助は、2024(令和６)年度までに１，４９２件で６１７８．４７kW、2013(平成 25)年度から開始した共同住宅用が８件で５３．８７kW 及び事業所用が１５件で１，１３１．５４kW、合計７３６３．８８kW となりました。年間では、７３６３．８８MWh（7,363.88kW×1,000kWh／年）の電力を生むことになり、３１７３．８ｔ-CO_2（7,363.88kW×1,000kWh×0.431（東京電力エナジーパートナー㈱排出係数：0.431kg-CO_2/kWh））の二酸化炭素が削減できました。

〇家庭用燃料電池（エネファーム）設置補助金（2013(平成 25)年度から実施）

2013(平成 25)年度から開始し、2024(令和６)年度までの累計は２９４台となり、３９１ｔ-CO_2〔294 台×1,330kg-CO_2（1 台当たりの年間削減量)〕の二酸化炭素が削減できました。

〇電気自動車導入補助金（2011(平成 23)年度から実施）

2011(平成 23)年度から開始し、2024(令和６)年度までの累計は２３６台となり、１kWh（１ℓ）当たり１０km、年平均１０，０００km 走行すると想定した場合、年間、約４３８．７ｔ-CO_2〔(236 台×10,000km÷10km/ℓ×2.29（ガソリン排出係数))-(236 台×10,000km÷10km/kWh×0.431（東京電力エナジーパートナー㈱排出係数：0.431kg-CO_2/kWh))〕の二酸化炭素が削減できました。

〇雨水貯留槽設置補助金

(2005(平成 17)年度から 2016(平成 28)年度まで実施）

2005(平成 17)年度から開始し、2016(平成 28)年度までの累計は１１７基となり、１８，０３９ℓの節水効果となりました(2016(平成 28)年度で制度終了)。

☆　住宅用太陽光発電設備設置状況

年度	件数（件）	最大出力（kW）
2005～2014	912	3,346.17
2015(H27)	98	424.59
2016(H28)	83	387.65
2017(H29)	57	243.57
2018(H30)	54	273.67
2019(R1)	40	202.46
2020(R2)	41	194.00
2021(R3)	59	324.03
2022(R4)	55	283.32
2023(R5)	41	230.01
2024(R6)	52	269.00
合計	1,492	6,178.47

☆　家庭用燃料電池設置状況

年度	台数
2013～2014	39
2015(H27)	23
2016(H28)	26
2017(H29)	51
2018(H30)	29
2019(R1)	20
2020(R2)	38
2021(R3)	14
2022(R4)	16
2023(R5)	17
2024(R6)	21
合計	294

☆　共同住宅用太陽光発電設備設置状況

年度	件数（件）	最大出力（kW）
2012～2014	4	21.96
2015(H27)	1	9.26
2016(H28)	1	6.06
2019(R1)	1	9.99
2021(R3)	1	6.60
合計	8	53.87

☆　電気自動車導入状況

年度	台数
2011～2014	48
2015(H27)	13
2016(H28)	12
2017(H29)	15
2018(H30)	12
2019(R1)	16
2020(R2)	9
2021(R3)	9
2022(R4)	31
2023(R5)	45
2024(R6)	26
合計	236

☆　事業所用太陽光発電設備設置状況

年度	件数（件）	最大出力（kW）
2012～2014	8	108.85
2016(H28)	5	998.10
2017(H29)	1	8.27
2018(H30)	1	16.32
合計	15	1,131.54

☆　雨水貯留槽設置状況

年度	件数（件）	容量（ℓ）
2005～2014	107	16,154
2015(H27)	5	1,100
2016(H28)	5	785
2016年度で補助制度終了		
合計	117	18,039

（２）あやせエコっと２１（家庭編）キャンペーン：家庭での節電など、環境に配慮した行動や取り組みを進めていくため、2013(平成25)年度から始まった市独自の普及・啓発活動です。前年同月比等で二酸化炭素排出量を抑制した場合に応募でき、抽選であやせ名産品などの賞品が当たるキャンペーンで、2014(平成26)年度からは、あやせ環境ネットワークと協働で実施しています。

2024(令和６)年度は、この取り組み（節電・家電製品買換え・再配達防止・ＬＥＤ電球交換・食品ロス削減）により、合計で約２．７ｔ-CO_2の二酸化炭素排出量の抑制ができました。

〇節電コース

◇応募件数

年度	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
件数	497	280	248	214	120	187	58	89	53	86	46

期間中の使用量が昨年同期より削減できた場合に応募できます。二酸化炭素削減量：2024(令和６)年度は、４６件、１，０３４kWhの削減。これに、電気の二酸化炭素係数０．４３１（東京電力エナジーパートナー㈱排出係数：0.431kg-CO_2/kWh）を乗じて、節電で約４４５．７kg-CO_2の二酸化炭素を削減することができました（推計)。

〇家電製品買換えコース

◇応募件数

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
件数	12	74	15	10	13	24	11	12	23	16

エアコン、冷蔵庫、テレビを消費電力が減少するものに買い換えた場合に購入店に応じた口数の応募ができます。環境省の「しんきゅうさん：省エネ製品買換ナビゲーション」に基づく、二酸化炭素削減量は、約９１１kg-CO_2となりました（推計)。

〇再配達防止コース

◇応募件数

年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024
件数	47	91	46	64	67	87

時間指定・受取場所指定等を実施した場合に応募できます。再配達１回あたり１．４１kg-CO_2を排出したとすると、約１２３kg-CO_2の二酸化炭素が削減できました（推計）

〇ＬＥＤ電球交換コース

◇応募件数

年度	2020	2021	2022	2023	2024
件数	39	15	20	17	5

ＬＥＤ電球を購入した場合に購入店に応じた口数の応募ができます。白熱電球（1日5～6時間点灯、108kWh/年）からＬＥＤ電球（1日5～6時間点灯、15kWh/年）に交換し、使用した場合に約２００kg-CO_2を削減できました。

（推計）

※(108kWh-15kWh)×5件=465kWh削減

465kWh×0.431排出係数＝200kg-CO_2

（東京電力エナジーパートナー㈱排出係数：0.431kg-CO_2/kWh）

〇食品ロスコース

◇応募件数

年度	2022	2023	2024
件数	1,356	1,067	406

令和４年度より新たに開始したコースです。市内店舗で値引きされた食料品１０点で１口として応募できます。令和６年度より、食料品５点で１口から、１０点で１口に変更となりました。

食料品１点あたり０．２５kg-CO_2を排出したとすると約１，０１５kg-CO_2の二酸化炭素が削減できました（推計）

〇節水コース：2016(平成28)年度を最後に廃止。

〇レジ袋削減コース：2020(令和２)年度を最後に廃止。

（３）**あやせエコっと２１（学童編）**：市内在住の小学５年生を対象に、夏休み期間中の１０日間、省エネ行動を実践することで省エネ意識の向上を図りました。参加児童数３２１人。

（４）**あやせエコっと２１（事業所編）**：４３項目の環境配慮行動から２項目以上に取り組んだ事業所を「環境に配慮する事業所」として登録し、市ＨＰで紹介することにより事業者の環境配慮行動を促しました。

年度	2007	2008	2009	2010	2012	2013	2014	2017	2018	2019	2021	2022	2023	2024	合計
新規登録	8	14	1	3	5	5	10	2	1	1	1	1	2	4	59
		59（累計登録件数）－6（辞退件数）＝53（2024(令和６)年度末件数）													

６　今後の取り組み

第３次綾瀬市環境基本計画に基づく「環境行動計画」により、脱炭素社会の実現に向けた取り組みを推進しており、二酸化炭素排出量について基準年度（2013(平成25)年度）と比較したところ、産業部門、業務部門、運輸部門、家庭部門は全て減少していますが、廃棄物部門からの排出量は微増となりました。

その要因として一般廃棄物の増加等が考えられます。

引き続き、市民や市民団体、事業者等と連携し、省エネの実践に向けた意識啓発事業の実施や再エネ・省エネ設備等の活用を支援するとともに、「環境保全対策補助事業」や「あやせエコっと２１（家庭編・学童編・事業所編）を継続実施し、二酸化炭素排出量の削減に取り組む必要があります。

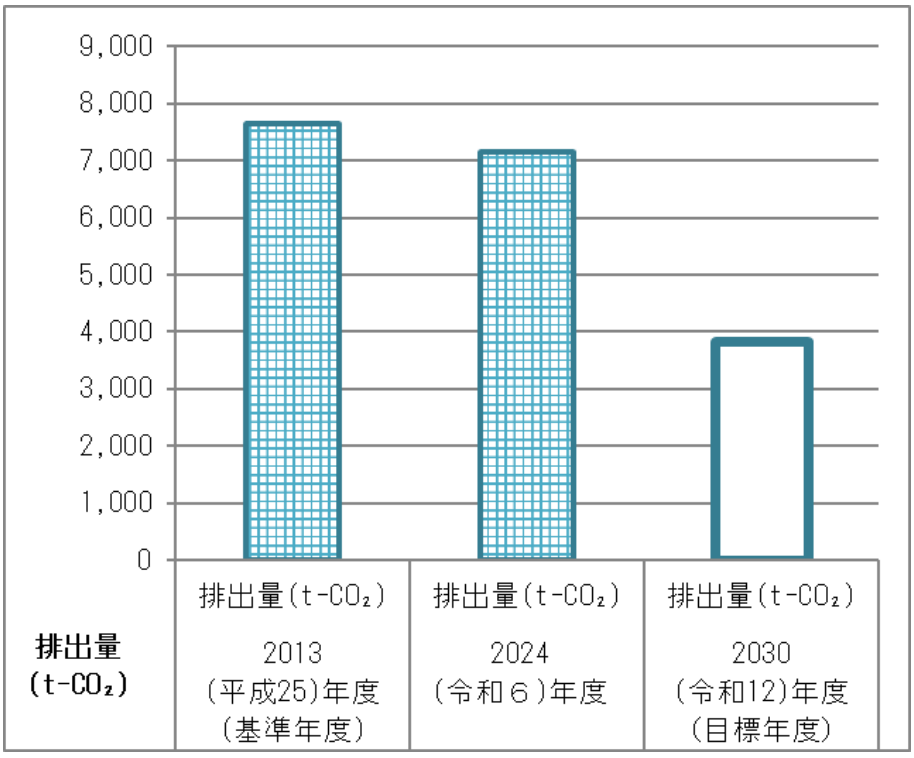
また、上記のことだけでなく、2022年(令和４)年３月に表明したゼロカーボンシティ実現に向け、太陽光発電設備設置などの取り組みも強化する必要があります。

第4次
綾瀬市地球温暖化対策実行計画
（事務事業編）
取組結果（2024（令和6）年度実績）

※市公共施設等の温室効果ガス削減計画

温室効果ガス排出状況

年度	2013 （平成25）年度 （基準年度） 排出量（t-CO_2）	2024 （令和６）年度 排出量（t-CO_2）	2030 （令和12）年度 （目標年度） 排出量（t-CO_2）
二酸化炭素排出量	7,645	7,141	3,822
基準年度比（%）	―	△ 6.6	△ 50.0



１　第４次綾瀬市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）（2023(令和５)年度～2030(令和１２)年度）の概要

本計画は、第１次実行計画（2010(平成22)年度～2014(平成26)年度）及び第２次実行計画（2015(平成27)年度～2019(令和元)年度）、第３次実行計画（**2020(令和２)年度～2023(令和５)年度）を受け、第４次実行計画**として2023(令和５)年８月に策定し、綾瀬市行政の全ての事務事業（公共施設等）から排出される温室効果ガスの削減に向けた各種取組を推進するものです。

◇第４次実行計画（事務事業編）の概要は以下のとおりです。

〇根拠法令　地球温暖化対策の推進に関する法律第２１条

〇計画の目的　温室効果ガスの排出量の削減目標の実現に向け各種取組を行い、地球温暖化対策の推進を図る。

〇基準年度　2013(平成25)年度

〇計画期間　2023(令和５)年度～2030(令和12)年度

〇目標年度　2030(令和12)年度

〇計画の位置づけ　綾瀬市環境基本条例の基本理念を基に、「第３次綾瀬市環境基本計画」に掲げられた重点施策を踏まえるとともに、綾瀬市環境マネジメントシステム（あやせＥＭＳ）の環境配慮プログラムの取組のうち、特に温室効果ガスの排出削減を推進する取組やその推進体制を生かしながら進める。

〇対象事務事業　市長部局、消防、議会事務局、監査事務局、選挙管理委員会事務局、農業委員会事務局、教育委員会で行う全ての事務事業

〇対象温室効果ガス　二酸化炭素〔他の温室効果ガス（メタン、一酸化二窒素、ハイドロフルオロカーボンのうち政令で定めるもの、パーフルオロカーボンのうち政令で定めるもの、六ふっ化硫黄、三ふっ化窒素）は、対象外とする。〕

〇基準年度（2013(平成25)年度）の二酸化炭素排出量　７，６４５ｔ-CO_2

〇削減目標　二酸化炭素排出量を2030(令和12)年度までに、
2013(平成25)年度比△５０％

【温室効果ガス（二酸化炭素排出量）の削減目標】

	2013(平成25)年度	2030(令和１２)年度	
	実績・基準値	目標値	削減目標
CO_2排出量(t-CO_2)	７，６４５	３，８２２	３，８２３
平成25年度比(%)	－	５０	５０

○　温室効果ガス排出量の算定

温室効果ガス総排出量の算定は、環境省が 2017(平成 29)年３月に発行した「温室効果ガス総排出量算定方法ガイドライン」に基づき行う。※2013(平成 25)年の排出係数で算定する方法から変更。

２　2024(令和６)年度の取組状況の把握方法

綾瀬市が管理する公共施設で行う事務事業を対象としていることから、取組状況の把握は「綾瀬市環境マネジメントシステム（あやせＥＭＳ）」により、各施設管理主管課を通じて、電気、ガス、灯油などのエネルギーの使用量を集計し、二酸化炭素排出量を推計しました。

３　2024(令和６)年度の二酸化炭素の排出状況

本計画の削減目標は、2030(令和12)年度までに、2013(平成25)年度比５０％削減としていますが、2024(令和６)年度の事務事業から排出された二酸化炭素の総量は、７，１４１ｔ-CO_2となり、基準年度（2013(平成25)年度）と比較すると、５０４t-CO_2減少（６．６％減少）という結果になりました。

2013(平成 25)年度（基準年度）の二酸化炭素排出量	：７，６４５ｔ-CO_2
2024(令和６)年度の二酸化炭素排出量	：７，１４１ｔ-CO_2
基準年度に対する増減率	：△６．６％

【二酸化炭素の活動項目別排出状況】

活動項目		2024(令和6)年度				
		使　用　量	単位	排出係数	排出量	単　位
電気の使用	東京電力(株)など	12,926,988	kWh	0.352～0.472	5,477,226	kg-CO_2
燃料の使用	ガソリン	53,768	L	2.29	123,128	
	灯油	46,877		2.50	117,193	
	軽油	58,454		2.62	153,150	
	Ａ重油	200		2.75	550	
	液化石油ガス（LPG）	2,776	m^3	6.54	18,157	
	都市ガス（13A）	610,416		2.05	1,251,353	
	天然ガス（CNG）	11		1.96	22	
合　　計					7,140,778	

※単位未満四捨五入のため、合計と内訳が一致しない場合があります。
※ガソリン、軽油、ＬＰＧは施設と公用車の排出量の合計となります。
※電気の排出係数は、電気事業者により異なります。

４　活動項目別の二酸化炭素排出状況の比較

基準年度（2013(平成 25)年度）と、2024(令和６)年度の燃料等の使用量及び二酸化炭素排出量を比較すると、下表のとおりとなりました。(資料編参照Ｐ４１～)

【燃料等種類別二酸化炭素排出状況の比較】

活動項目		燃料等の使用量			二酸化炭素排出量(kg-CO_2)					種類別割合 2024 (R6)年度
		単位	基準年度 2013 (H25)年度	2024 (R6)年度	基準年度 2013(H25)年度		2024(R6)年度		対基準年度増減率	
					排出係数	排出量	排出係数	排出量		
電気の使用	東京電力㈱	kWh	6,532,590	5,912	0.531	3,468,805	0.423	2,501	-0.6%	76.7%
	東京電力エナジーパートナー㈱		－	11,680,839	－	－	0.431	5,034,441		
	昭和シェル石油㈱		1,427,493	－	0.377	538,165	－	－		
	㈱エネット		3,547,870	0	0.423	1,500,749	0.000	0		
	リエスパワー㈱		－	0	－	－	0.463	0		
	ﾐﾂｳﾛｺｸﾞﾘｰﾝｴﾈﾙｷﾞｰ㈱		－	0	－	－	0.352	0		
	ゼロワットパワー(株)		－	0	－	－	0.036	0		
	㈱Ｖ－Ｐｏｗｅｒ		－	0	－	－	0.371	0		
	東京ガス㈱		－	1,240,237	－	－	0.355	440,284		
	小　　計		11,507,953	12,926,988	－	5,507,719	－	5,477,226		
燃料の使用	ガソリン	L	65,788	53,768	2.32	152,627	2.29	123,128	-19.3%	1.7%
	灯油		235,061	46,877	2.49	585,302	2.50	117,193	-80.0%	1.6%
	軽油		68,630	58,454	2.58	177,066	2.62	153,150	-13.5%	2.1%
	Ａ重油		146,200	200	2.71	396,202	2.75	550	-99.9%	0.0%
	液化石油ガス(LPG)	m^3	5,837	2,776	6.54	38,174	6.54	18,157	-52.4%	0.3%
	都市ガス（13A)		352,288	610,416	2.23	785,602	2.05	1,251,353	59.3%	17.5%
	天然ガス(CNG)		900	11	2.22	1,998	1.96	22	-98.9%	0.0%
	小　　計	－	－	－	－	2,136,971	－	1,663,551	-22.2%	23.3%
合　　計		－	－	－	－	7,644,690	－	7,140,778	-6.6%	100.0%

※単位未満四捨五入のため、合計や内訳が一致しない場合があります。

※対基準年度増減率＝(2024年度CO_2排出量－基準年度CO_2排出量)÷基準年度CO_2排出量×100

※種類別割合＝各燃料の2024年度CO_2排出量÷2023年度CO_2総排出量×100

電気について、契約の切り替えなどで排出係数の少ない電気事業者から買電していることにより、二酸化炭素排出量は基準年度比０．６％減少しました。

また、燃料の使用による二酸化炭素排出量は、基準年度比２２．２％減少させることができました。

燃料の種類別に比較すると、排出量は基準年度比でＡ重油９９．９％、液化石油ガス（ＬＰＧ）５２．４％、灯油は８０．０％、ガソリンは１９．３％それぞれ減少させることができました。

５　今後の取り組み

2024(令和６)年度において、二酸化炭素排出量 2013(平成 25)年度（基準年度）比６．６％の削減を達成しました。目標を上回った要因としては、施設の高効率設備への更新や、契約の切り替えなどで排出係数の少ない電気事業者から買電していることなどが挙げられます。

国は２０５０年カーボンニュートラルを宣言し、脱炭素社会の実現に向け、地球温暖化対策推進法の改正や政府が事務事業に関し温室効果ガスの排出抑制等のため実行すべき措置について定める計画（政府実行計画）の改訂を行いました。

また、市は 2022(令和４)年３月にゼロカーボンシティを目指すことを表明しました。

脱炭素社会の実現に向け、二酸化炭素の排出量を減少させていくためには、引き続き、高効率設備への更新や再エネ設備の導入を推進していく必要があります。

あやせの緑と水をみんなで育み環境負荷のない暮らしを実践し持続可能なまちづくりを進める
令和6年度　環境指標結果

環境の将来像1	7指標

○	指標
△	指標
×	指標

※ 多様な生きものが生息し、豊かな緑と水が身近に感じられるまち

基本目標 ① 生物多様性の保全～カワセミなど多様な生きものが生息するまち～

		指標(成果指標)の例	令和14年度 目標値	令和6年度 目標値	令和6年度 実績	評価
1	1	緑による生きものの生息・生育環境の確保	継続	継続	継続	△
2	2	特定外来生物対策の推進	継続	継続	継続	○

基本目標 ② 緑と水辺環境の保全～ホタルが飛び親しめるまち～

		指標(成果指標)の例	令和14年度 目標値	令和6年度 目標値	令和6年度 実績	評価
3	3	緑地の確保	479.15ha(2030)以上	442.89ha以上	408.58ha	△
4	4	市民一人当たりの都市公園の面積	8.3㎡(2030)以上	8.1㎡以上	7.06㎡	△

基本目標 ③ 農地と里地里山の保全～田園と富士山、大山の景観～

		指標(成果指標)の例	令和14年度 目標値	令和6年度 目標値	令和6年度 実績	評価
5	5	農用地面積	132ha以上の維持	132ha以上の維持	146.22ha	○
6	6	市内農業体験農園利用	年300人以上	年300人以上	259人	△
7	7	地産地消の意味を知っている人の割合	80%(2027)以上	70%以上	65.4%	△

環境の将来像2	10指標

○	指標
△	指標
×	指標

※安全で衛生的な環境が保全され、健やかに暮らせるまち

基本目標 ① 大気環境の保全

		指標(成果指標)の例	令和14年度 目標値	令和6年度 目標値	令和6年度 実績	評価
8	1	大気汚染に係る環境基準	光化学オキシダントを除く各項目とも環境基準値以内	光化学オキシダントを除く各項目とも環境基準値以内	光化学オキシダントを除く各項目とも環境基準値以内	○
9	2	有害大気汚染物質に係る環境基準	各項目とも環境基準値以内	各項目とも環境基準値以内	各項目とも環境基準値以内	○
10	3	ダイオキシン類に係る環境基準	各項目とも環境基準値以内	各項目とも環境基準値以内	各項目とも環境基準値以内	○

基本目標　②　水質環境及び土壌の保全

		指標（成果指標）の例	令和14年度 目標値	令和6年度 目標値	令和6年度 実績	評価
11	4	河川水質の環境基準 （生活環境項目）	各項目とも概ね環境基準値以内	各項目とも概ね環境基準値以内	各項目とも概ね環境基準値以内	○
12	5	地下水の水質汚濁に係る 環境基準	各項目とも概ね環境基準値以内	各項目とも概ね環境基準値以内	各項目とも概ね環境基準値以内	○
13	6	ダイオキシン類に係る 環境基準	各項目とも概ね環境基準値以内	各項目とも概ね環境基準値以内	各項目とも概ね環境基準値以内	○
14	7	生活排水処理率	99.8%（2027）以上	98.3%	99.3%	○

基本目標　③　騒音・振動への対応～航空機騒音が少なく、静かで、安らぎのある、住み良いまち～

		指標（成果指標）の例	令和14年度 目標値	令和6年度 目標値	令和6年度 実績	評価
15	8	航空機騒音に係る環境基準	環境基準値以内	環境基準値以内	調査実施	○
16	9	騒音に係る環境基準	各項目とも環境基準値以内	各項目とも環境基準値以内	各項目とも概ね環境基準値以内	○

基本目標　④　環境美化活動の推進

		指標（成果指標）の例	令和14年度 目標値	令和6年度 目標値	令和6年度 実績	評価
17	10	美化キャンペーンの実施	年1回	年1回	1回実施（5月26日）	○

環境の将来像3	6指標

○	指標
△	指標
×	指標

※ごみの減量化や3Rを進め、資源を大切に利用するまち

基本目標　①　廃棄物の発生・排出抑制・適正処理

		指標（成果指標）の例	令和14年度 目標値	令和6年度 目標値	令和6年度 実績	評価
18	1	1人1日当たりの家庭系ごみ量	607g/人・日（2027）以下の継続	627.4（g/人日）	585.2（g/人日）	○
19	2	事業系ごみ量	2,562t（2027）以下	3,186（t/年）	3860（t/年）	△
20	3	焼却処理されるごみ量	14,000t（2027）以下	16,311（t/年）	15792（t/年）	○
21	4	1人1日あたりの家庭系可燃ごみ量	357g/人・日（2027）以下	408.6（g/人日）	395（g/人日）	○
22	5	食べ物を無駄にしないよう食べ残しや買いすぎなどに気をつけている人の割合	90%（2027）以上	90%以上	72.30%	△

基本目標　②　廃棄物の資源化の推進

		指標（成果指標）の例	令和14年度 目標値	令和6年度 目標値	令和6年度 実績	評価
23	6	リサイクル率	40%（2027）以上	33.90%	31.08%	△

環境の将来像4	6指標

○	指標
△	指標
×	指標

※脱炭素の実現に向けて、みんなで省エネや創エネに取り組むまち

基本目標　①　気候変動緩和策の推進～再生可能エネルギーの活用～

		指標（成果指標）の例	令和14年度 目標値	令和6年度 目標値	令和6年度 実績	評価
24	1	設置可能な市有施設（敷地含む）への太陽光発電設備設置割合	50%（2030）以上	推進	推進	△
25	2	太陽光発電システム補助による導入容量	9,331kW以上	7,331kW	6178.48kW	△

基本目標　②　気候変動緩和策の推進～省エネルギー化などの推進～

		指標（成果指標）の例	令和14年度 目標値	令和6年度 目標値	令和6年度 実績	評価
26	3	綾瀬市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）における温室効果ガス排出量：2013（H25）年度比	46%削減（2030）	推進	推進	△
27	4	綾瀬市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）における温室効果ガス排出量：2013（H25）年度比	50%削減（2030）	推進	推進	△
28	5	電気自動車購入補助件数	（累計）244件	（累計）164件	236件	○

基本目標　③　気候変動適応策の推進

		指標（成果指標）の例	令和14年度 目標値	令和6年度 目標値	令和6年度 実績	評価
29	6	総合防災訓練の実施	年1回	年1回	年10回	○

環境の将来像5	7指標

○	指標
△	指標
×	指標

※子どもから大人までみんなで環境を学び、活躍する人が育つまち

基本目標　①　環境教育の推進

		指標（成果指標）の例	令和14年度 目標値	令和6年度 目標値	令和6年度 実績	評価
30	1	環境啓発事業の実施	継続	継続	継続	○
31	2	あやせエコっと21学童編（応募者数）	（累計）2,000人以上	（累計）1,200人以上	（累計）1,613件	○

基本目標　②　環境保全活動の推進

		指標（成果指標）の例	令和14年度 目標値	令和6年度 目標値	令和6年度 実績	評価
32	3	あやせ環境展の実施	年1回	年1回	1回実施（11月17日）	○
33	4	あやせエコっと21家庭編（応募者数）	（累計）10,412件以上	（累計）6,412件以上	（累計）8,238件	○

基本目標　③　事業所における環境保全活動の推進

		指標（成果指標）の例	令和14年度 目標値	令和6年度 目標値	令和6年度 実績	評価
34	5	あやせエコっと21事業所編（登録事業所）	100事業所以上	60事業所	54事業所 （6年度：4事業所追加、1事業所削除）	△

基本目標　④　環境情報の整備と発信

		指標（成果指標）の例	令和14年度 目標値	令和6年度 目標値	令和6年度 実績	評価
35	6	環境報告書の発行	年1回	年1回	年1回	○
36	7	環境情報の発行	年1回	年1回	年1回	○

【　資料編　】

（２）第１期綾瀬市環境行動計画

環境の将来像１
多様な生きものが生息し、豊かな緑と水が身近に感じられるまち
（自然共生社会の実現）
※目標どおり「◎：100%」、ほぼ目標どおり「○：80%～」、一部未実施又は一部未達成「△」、未実施又は未達成「×」

総合評価

総合評価は、◎7項目、△2項目、×1項目となりました。

◎	7
○	0
△	2
×	1

基本目標　①　生物多様性の保全～カワセミなど多様な生きものが生息するまち～

全2項目のうち、◎2項目となりました。

◎	2
○	0
△	0
×	0

		行動内容	６年度目標／評価	取組実績	評価
方針(1)生物多様性への理解を増進し、外来生物対策を進めます					
1	1	生態系被害防止外来種の情報収集	情報収集 ◎	R06：随時情報収集を実施	◎
方針(2)生きものを育む環境を保全します					
2	2	蟹ヶ谷公園の湿生園の保全	保全 ◎	R06：湿生園の植物の育成に努めた	◎

基本目標　②　緑と水辺の環境保全～ホタルが飛び親しめるまち～

全3項目のうち、◎2項目、△1項目となりました。

◎	2
○	0
△	1
×	0

		行動内容	６年度目標／評価	取組実績	評価
方針(1)緑地や水辺環境などの自然環境を保全します					
3	1	緑地保全地区の確保	緑地保全協定の締結に努める ◎	R06：緑地保全協定継続のための交渉を行ったが、２名の方の協定解除があった	◎
方針(2)緑地の保全などによる環境に配慮したまちづくりを進めます					
4	2	生垣奨励事業の推進	啓発年１回以上 ◎	R06：宅地開発事業者へ生垣奨励事業のPRを行った	◎
5	3	市民参画による緑化活動及び維持管理の推進	実施計画に基づいて推進 △	R06：高齢化により愛護会の運営が難しくなりつつある。 普及率＝愛護会の管理する公園数÷公園数＝42÷134＝31.3%	△

基本目標③　農地と里地里山の保全～田園と富士山、大山の景観～	評価	
全5項目のうち、◎3項目、△1項目、×1項目となりました。	◎	3
	○	0
	△	1
	×	1

		行動内容	6年度目標／評価	取組実績	評価
方針(1)農地の保全と活用を進めます					
6	1	若手農業者、新規就農者の確保	年1人以上 ×	R06：アカデミーでの相談会に参加はしたが新規就農者はなかった	×
7	2	利用集積の拡大事業	実施計画に基づいて推進 △	R06：94件	△
8	3	市民ふれあい農園の整備	6箇所以上の維持 ◎	R06：市内６箇所のふれあい農園について継続的に貸出し。適切に維持ができている。	◎
9	4	農家の労働力不足の解消を目的とした援農ボランティア養成事業	実施計画に基づいて推進 ◎	R06：援農ボランティア受講者7名、援農ボランティア派遣者453名	◎
方針(2)里地里山と景観を保全します					
10	5	景観形成重点地区の指定に向けた事業の検討	検討 ◎	R06：良好な景観形成の推進	◎

環境の将来像２ **安全で衛生的な環境が保全され、健やかに暮らせるまち** **（生活環境の保全）** **※目標どおり「◎：100%」、ほぼ目標どおり「○：80%～」、一部未実施又は一部未達成「△」、未実施又は未達成「×」**	**総合評価**	
総合評価は、△1項目となりました。	◎	**0**
	○	**0**
	△	**1**
	×	**0**

基本目標　①　大気環境の保全	評価
行動内容は設定しない。	

基本目標　②　水質環境及び土壌の保全	評価	
全1項目のうち、△1項目となりました。	◎	0
	○	0
	△	1
	×	0

		行動内容	６年度目標／評価	取組実績	評価
方針(1)きれいな河川を守ります					
11	1	合併浄化槽整備補助金	実施計画に基づいて推進 △	R06：1件	△
基本目標　③　騒音・振動への対応～航空機騒音が少なく、静かで、安らぎのある、住み良いまち～					評価
行動内容は設定しない。					
基本目標　④　環境美化活動の推進					評価
行動内容は設定しない。					

環境の将来像３
ごみの減量化や３Rを進め、資源を大切に利用するまち
（循環型社会の実現）
※目標どおり「◎：100%」、ほぼ目標どおり「○：80%～」、一部未実施又は一部未達成「△」、未実施又は未達成「×」

総合評価

総合評価は、◎6項目、△2項目となりました。

◎	6
○	0
△	2
×	0

基本目標　①　廃棄物の発生・排出抑制・適正処理　　評価

全3項目のうち、◎3項目となりました。

◎	3
○	0
△	0
×	0

		行動内容	６年度目標／評価	取組実績	評価
方針(1)　リデュースを進めます					
12	1	生ごみ処理容器購入費助成	年30基以上 ◎	R06：119基	◎
方針(2)　廃棄物の適正処理と情報発信をします					
13	2	プラスチック資源循環に向けた事業の検討	研究 ◎	R06：情報収集を実施	◎
14	3	中間処理施設での搬入物検査、環境測定の実施	年1回以上 ◎	R06：ダイオキシン類等排ガス測定実施	◎

基本目標　②　廃棄物の資源化の推進　　評価

全5項目のうち、◎3項目、△2項目となりました。

◎	3
○	0
△	2
×	0

		行動内容	６年度目標／評価	取組実績	評価
方針(1) リユースやリサイクルを進めます					
15	1	ツカエルフェアの開催	年2回以上 ◎	R06：5回	◎
16	2	ごみのリサイクル（本庁舎）	80%以上 ◎	R06：84.2%	◎
17	3	木製家具等のRPF化※ RPF:Refuse Derived Fuel（廃棄物固形燃料）	RPF化可能なもの100%実施 ◎	R06：布団RPF化48,030kg、木製家具RPF化319,240kg、合計約368ｔ	◎
18	4	可燃ごみ混入雑がみ等分別袋配付事業	実施計画に基づいて推進 △	R06：561ｔ	△
19	5	可燃ごみ収集等効率化事業（草木等の資源化による可燃ごみの減量化）	実施計画に基づいて推進 △	R06：570t	△

環境の将来像４
脱炭素の実現に向けて、みんなで省エネや創エネに取り組むまち
（脱炭素社会の実現）
※目標どおり「◎：100%」、ほぼ目標どおり「○：80%～」、一部未実施又は一部未達成「△」、未実施又は未達成「×」

総合評価

総合評価は、◎25項目、△1項目、×2項目となりました。

◎	25
○	0
△	1
×	2

基本目標①　気候変動緩和策の推進～再生可能エネルギーの活用～

評価

全7項目のうち、◎5項目、△1項目、×1項目となりました。

◎	5
○	0
△	1
×	1

		行動内容	６年度目標／評価	取組実績	評価
方針(1) 住宅や事業所における再生可能エネルギー導入を進めます					
20	1	太陽光発電等補助制度の実施（個人住宅用、共同住宅用、事業所用太陽光）	実施計画に基づいて推進 △	R06：太陽光発電補助実施件数52件 二酸化炭素排出削減量3,333,509kg（累計）	△
21	2	中小企業脱炭素化促進奨励金	実施計画に基づいて推進 ◎	R06：26件	◎
22	3	風力など未利用エネルギーに関する情報の収集と提供	情報収集 ◎	R06：情報収集を実施	◎

方針(2) 公共施設への再生可能エネルギー導入を率先します					
23	4	太陽光発電設備設置事業の推進	推進 ◎	R06：推進	◎
24	5	ソーラーカーポート設置事業	実施計画に基づいて推進 ×	R06：設計委託実施した結果、費用対効果が見合わないことから予算計上を見送り、EV車用充電器を１１台分設置した。	×
25	6	光綾公園管理棟太陽光設備設置工事	実施計画に基づいて推進 ◎	R06：CO_2の削減1,919kg	◎
26	7	綾瀬終末処理場消化槽設置に伴う汚泥減量化と消化ガス発電事業	実施計画に基づいて推進 ◎	R06：令和5年度末に竣工した	◎

基本目標②　気候変動緩和策の推進～省エネルギー化などの推進～	評価	
全16項目のうち、◎15項目、×1項目となりました。	◎	15
	○	0
	△	0
	×	1

行動内容			６年度目標／評価	取組実績	評価
方針(1) 省エネルギーを進めます					
27	1	スマートエネルギー設備導入補助	補助年70件以上 ◎	R06：73件	◎
28	2	市内建築物の脱炭素化（ZEH化）推進事業	実施計画に基づいて推進 ◎	R06：令和6年度よりZEH補助金制度開始	◎
方針(2) 地球環境に配慮したまちづくりを進めます					
29	3	目久尻川の水辺を活かした親水公園（クールスポット）の整備	目久尻川親水公園の用地買収 ◎	R06：用地買収交渉調整の実施	◎
30	4	歩道など歩行者空間の整備	推進 ◎	R06：歩道整備を含む工事を実施	◎

31	6	透水性舗装の推進	推進 ◎	R06：歩道整備（透水性舗装）を含む工事を実施	◎
32	7	コミュニティバス運行の見直し検討業務	実施計画に基づいて推進 ◎	R06：運行計画を確認し、地域公共交通会議を実施した。	◎
33	8	バス乗り換え拠点の整備	駐輪場1箇所 ◎	R06：放置自転車の確認を行い、環境整備に努めた。	◎
34	9	コニュニティバスの利用促進	啓発年1回以上 ◎	R06：各月の利用状況を公開し、利用啓発に努めた。	◎
35	10	市道のバリアフリー化	推進 ◎	R06：安全施設整備（車止め、視覚障害者誘導用ブロックなど）を含む工事を実施	◎
36	11	自転車・歩行者道の整備	推進 ◎	R06：歩道整備を含む工事を実施	◎
方針(3) 公共施設の省エネルギー化を率先します					
37	12	早川地区公共施設再編事業（ZEB Ready）	実施計画に基づいて推進 ◎	R06：「ZEB Ready」認証を取得した（仮称）早川コミュニティ供用施設の建設に向け、北の台地区センターの解体工事に着手した。	◎
38	13	蓼川地区公共施設再編事業（ZEB Ready）	実施計画に基づいて推進 ◎	R06：「ZEB Ready」認証を取得した（仮称）蓼川コミュニティ供用施設の新築工事に着手した。	◎
39	14	もみの木園建替え事業（ZEB Ready）	実施計画に基づいて推進 ◎	R06：「ZEB Ready」認証を取得したもみの木園の新築工事に着手した。	◎
40	15	市役所の電気使用量の削減（平成25年度比）	2%削減 ×	R06：7.1%増(1,528,845kwh)	×
41	16	照明LED化の推進	推進 ◎	R06：照明LED化を推進	◎
42	17	電気自動車の購入	実施計画に基づいて推進 ◎	R06：9台購入	◎

基本目標③　気候変動適応策の推進	評価	
全5項目のうち、◎5項目となりました。	◎	5
	○	0
	△	0
	×	0

		行動内容	６年度目標／評価	取組実績	評価
方針(1) 気候変動適応策の推進					
43	1	気候変動に関する情報収集の実施	情報収集 ◎	R06：情報収集を実施	◎
44	2	オープンスペースの確保（公園や緑地の整備・保全）	維持 ◎	R06：公園や緑地の保全	◎
45	3	熱中症などに関する情報発信	随時 ◎	R06：アラート発令時の市民への周知	◎
46	4	防災ハザードマップの更新	実施計画に基づいて推進 ◎	R06：マイ・タイムラインの作成割合30% 各家庭での備蓄率84%	◎
47	5	防災意識啓発	実施計画に基づいて推進 ◎	R06：防災訓練や講演会等の実施24回	◎

環境の将来像５ **子どもから大人までみんなで環境を学び、活躍する人が育つまち** **（環境教育・協働の推進）** **※目標どおり「◎：100%」、ほぼ目標どおり「○：80%～」、一部未実施又は一部未達成「△」、未実施又は未達成「×」**	**総合評価**	
総合評価は、◎37項目となりました。	◎	**37**
	○	**0**
	△	**0**
	×	**0**

基本目標①　環境教育の推進	評価	
全26項目のうち、◎26項目となりました。	◎	26
	○	0
	△	0
	×	0

		行動内容	６年度目標／評価	取組実績	評価
方針(1) 環境教育を進めることで、環境保全への意識を高めます					
48	1	地域社会における環境教育を担う人材への育成講座等に関する情報提供	随時 ◎	R06：随時実施	◎

49	2	発達段階、理解力、活動の場やテーマに応じ学習段階ごとのねらいを明らかにした体系的な環境教育プログラムの整備	補完 ◎	R06：3月にプログラム集を発行	◎
50	3	学校等における環境問題が正しく理解できるよう発達段階に応じた教材等の整備	2教材以上 ◎	R06：2教材を用いての教育を毎月実施	◎
51	4	プログラムが有効活用されるよう、環境教育を担う指導者や教職員へのプログラムの情報提供	年1回以上 ◎	R06：プログラム集の配布	◎
52	5	環境教育に関する教材、書籍、DVD等の活用	年2教材以上 ◎	R06：環境教室、環境展で環境教育に関する教材を活用	◎
53	6	幼児が、楽しく、自然に学び、体験できる環境教育プログラムを幼稚園や保育園へ提供	年2園以上 ◎	R06：毎月環境保育の時間を設け子どもたちに分かりやすく伝えることができた。（大上保育園）上半期同様に毎月環境保育の時間を設け、分かりやすく楽しく環境についての話題に触れられるようにした。（綾南保育園）	◎
54	7	自然（草花）やいきものへの興味と愛着を持つことを学ぶ	年2園以上 ◎	R06：さつまいもの苗植えをしたり、収穫をしながら植物に触れたり育つことを楽しみにし、学びへ繋がった。（大上保育園） 季節の草花について話してから、園庭散策を行ったり、図鑑を使って動植物の成長について知る機会を作り、興味や愛着を育てていった。（綾南保育園）	◎
55	8	地産地消の給食を導入する	年2園以上 ◎	R06：レパストさんの協力のもと、給食での導入ができた。（大上保育園）市内で作られた食材が給食に出た際に、子どもたちに知らせることで親しみをもって就職を食べられるようにした。（綾南保育園）	◎
56	9	水の大切さを学ぶ	年2園以上 ◎	R06：生活の中で、繰り返し水を大切に使うことを知らせながら関わった。（大上保育園） 日常の中で水の大切さについて伝えるとともに、環境保育に水についての話題を組み込むことで、楽しみながら学べるようにした。（綾南保育園）	◎
57	10	園児とともに、園内及び園庭など施設周辺の清掃の実施	年2園以上 ◎	R06：保育の中で知らせていき職員間でも清潔に保てるよう心掛けた。（大上保育園）年末や年度末に保育室内の掃除を行い、自分たちが過ごす場所を綺麗にすることを経験できるようにした。（綾南保育園）	◎
58	11	分別や資源の大切さを学ぶ	年2園以上 ◎	R06：環境保育を通じてごみの分別について知らせることができた。生活の中でも分別についてその都度伝えた。（大上保育園）子どもが拾ったごみがどこに分別されるのかを伝えることで、ごみの分別について意識できるようにしていった。（綾南保育園）	◎

59	12	省エネ行動（節電・節水）を学ぶ	年2園以上 ◎	R06：子どもたちには環境保育の中で伝えることができた。職員間でも節水、節電を意識しながら業務を行った。（大上保育園）節水や節電の意味を伝えながら保育士が行う姿を見せることで、子どもたちが理解し、意識できるようにしていった。（綾南保育園）	◎
60	13	環境展等のイベントの実施	年6回以上 ◎	R06：あやせ環境展、あやせエコクラブ（通年）、生態調査、人材活用講座	◎
61	14	体験学習等講座（教室）の実施	年6回以上 ◎	R06：あやせ環境展、あやせエコクラブ（通年）、生態調査、人材活用講座	◎
62	15	生物多様性に係る情報の提供	年2回以上 ◎	R06：ホームページ及び広報あやせに掲載	◎
63	16	自然観察会・学習会など啓発活動の実施	年2回以上 ◎	R06：エコクラブ自然観察を実施	◎
64	17	市内の自然や緑に関する情報の提供	年1回以上 ◎	R06：あやせローズガーデン期間限定開放11/2から11/7	◎
65	18	ふれあい農業体験の実施	年1回以上 ◎	R06：12月までの期間月1回以上実施	◎
66	19	地場農産物を活用した料理教室の実施	年1回以上 ◎	R06：冬野菜料理試食会（12月）、味噌づくり教室（2月）	◎
67	20	食育講座等の実施	年1回以上 ◎	R06：食育教室の実施	◎
68	21	低公害車の普及・啓発事業の実施	年1回以上 ◎	R06：EV車の使用を継続	◎
69	22	エコドライブの啓発事業の実施	年1回以上 ◎	R06：あやせ環境展でエコドライブシュミレーターの実施	◎
70	23	リデュース（ごみの発生抑制）の啓発	年3回以上 ◎	R06：・大上自治会施設見学会 おもちゃの病院　計12回開催303名来場	◎
71	24	3Rの普及・啓発事業の実施	年4回以上 ◎	R06：親子リサイクル教室・くすのき祭り・あやせ環境展へ出展・11月24日高座SDGｓフェスティバル参加	◎

72	25	エネルギーや地球温暖化に関する講座の実施	年4回以上 ◎	R06：環境教室の実施	◎
73	26	省エネ・創エネ体験などのエコイベントの実施	年2回以上 ◎	R06：あやせ環境展の実施	◎

基本目標②　環境保全活動の推進	評価	
全7項目のうち、◎7項目となりました。	◎	7
	○	0
	△	0
	×	0

		行動内容	６年度目標／評価	取組実績	評価
方針(1) 各主体の自主的な環境配慮を進める					
74	1	ポイントを活用した市民による脱炭素の取組の推進	制度設計 ◎	R06：情報収集を実施	◎
75	2	団体活動の支援	年2団体以上 ◎	R06：ほたる保存会、ふるさと環境市民	◎
方針(2) 協働による環境保全活動を推進します					
76	3	環境に関する知識を有する人材の活用による講座等の実施	年４講座以上 ◎	R06：あやせ環境展（プチプチあったか活用術、わくわくエコスクール）、環境教室	◎
77	4	学校等・地域・事業所等が開催する環境学習会等への講師派遣	年4回以上 ◎	R06：あやせ環境展（プチプチあったか活用術、わくわくエコスクール）、環境教室	◎
78	5	市民・市民団体の有するノウハウを活かした体験型環境教育プログラムの整備	補完 ◎	R06：環境学習プログラム集を発行	◎
79	6	環境教育プログラム作成に伴う、市民・市民団体・事業所の協力	10団体以上 ◎	R06：３団体、６事業所、１財団法人、県、市	◎
80	7	市民団体と連携・協働して各種教室等の実施	年4回以上 ◎	R06：あやせ環境展、あやせエコクラブ（通年）、生態調査、人材活用講座	◎

基本目標③　事業所における環境保全活動の推進	評価	
全4項目のうち、◎4項目となりました。	◎	4
	○	0
	△	0
	×	0

			行動内容	６年度目標／評価	取組実績	評価
方針(1)　事業所の環境意識向上を進めます						
81	1		従業員向けの環境教育プログラムの提供	年1回 ◎	R06：環境学習プログラム集を発行	◎
82	2		事業所が実施する環境教育情報の提供	年1回 ◎	R06：環境学習プログラム集を発行	◎
83	3		事業所が取り組む環境活動の紹介	年1回以上 ◎	R06：綾瀬環境報告書にて紹介	◎
方針(2)　事業活動における環境対策を進めます						
84	4		事業所におけるEMS（エネルギーマネジメントシステム）導入の普及	啓発年1回以上 ◎	R06：ＨＰに掲載	◎

基本目標④　環境情報の整備と発信	評価
行動内容は設定しないが、指標の目標値の進行管理は担当課で実施。	

※環境指標から目標値を見直しています。

【資料編】(3)第4次綾瀬市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)

資料　削減計画内訳達成度

施設名	2024(令和6)年度二酸化炭素排出量(kg-CO_2)								2024年度	2013年度	2013→2024年度比較	
	A重油	灯油	都市ガス	ガソリン	軽油	LPガス	天然ガス	電力	排出量	基準年度排出量	増減率%	増減量kg-CO_2
本庁舎(公共資産課)	0	0	233,052	0	0	0	0	665,178	898,230	798,593	12%	99,637
綾北福祉会館(福祉総務課)	0	0	20,502	0	0	0	0	12,781	33,283	23,436	42.0%	9,847
もみの木園(障がい福祉課)	0	0	0	0	0	2,573	0	9,494	12,066	23,085	−47.7%	−11,019
本蓼川墓園(高齢介護課)	0	0	0	0	0	0	0	2,385	2,385	3,300	−27.7%	−915
大上保育園(保育課)	0	0	32,281	0	0	0	0	20,775	53,056	49,406	7.4%	3,650
綾南保育園(保育課)	0	0	25,586	0	0	0	0	34,045	59,631	50,235	18.7%	9,396
旧保健医療センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	54,013	−100.0%	−54,013
寺尾児童館(子ども未来課)	0	0	0	0	0	1	0	5,099	5,100	3,731	36.7%	1,369
小園児童館(子ども未来課)	0	0	0	0	0	26	0	4,549	4,575	2,127	115.1%	2,448
ながぐつ児童館(子ども未来課)	0	0	3,879	0	0	0	0	6,974	10,852	6,226	74.3%	4,626
リサイクルプラザ	0	0	52,226	0	0	0	0	53,653	105,879	111,152	−4.7%	−5,273
市内公園(みどり公園課、スポーツ課)	0	0	0	204	0	237	0	116,154	116,594	170,269	−31.5%	−53,674
道路照明灯(道路管理課)	0	0	0	0	0	0	0	115,638	115,638	659,201	−82.5%	−543,563
道路補修(道路管理課)	550	0	0	0	0	26	0	0	576	767	−24.9%	−191
浄水管理センター(下水道課)	0	0	0	0	0	50	0	1,461,977	1,462,027	1,537,470	−4.9%	−75,444
上土棚中継ポンプ場(下水道課)	0	0	0	0	0	0	0	54,335	54,335	84,917	−36.0%	−30,582
マンホールポンプ(下水道課)	0	0	0	0	0	0	0	32,936	32,936	38,853	−15.2%	−5,918
流量計2基(下水道課)	0	0	0	0	0	0	0	745	745	25	2822.0%	719
消防本部(消防総務課)	0	0	5,086	0	0	0	0	115,925	121,011	81,994	47.6%	39,017
消防北分署(消防総務課)	0	0	0	0	0	3,872	0	29,521	33,394	21,733	53.7%	11,661
消防南分署(消防総務課)	0	0	0	0	0	3,604	0	39,366	42,970	43,116	−0.3%	−146
中央分団車庫(消防総務課)	0	0	0	0	0	1	0	1,036	1,037	1,232	−15.9%	−195
綾北分団車庫(消防総務課)	0	0	0	0	0	0	0	1,125	1,125	1,493	−24.6%	−368
寺尾分団車庫(消防総務課)	0	0	0	0	0	0	0	962	962	1,176	−18.2%	−214
早園分団車庫(消防総務課)	0	0	0	0	0	15	0	1,056	1,071	1,095	−2.2%	−24
綾西分団車庫(消防総務課)	0	0	0	0	0	3	0	862	865	1,297	−33.3%	−432
綾南分団車庫(消防総務課)	0	0	0	0	0	15	0	913	928	1,389	−33.2%	−461
綾瀬小学校	0	0	58,107	90	0	0	0	164,965	223,163	118,574	88.2%	104,589
綾北小学校	0	438	0	68	0	27	0	88,580	89,112	62,757	42.0%	26,355
綾西小学校	0	845	68,341	90	0	30	0	92,409	161,715	112,918	43.2%	48,797
早園小学校	0	0	53	41	0	0	0	81,666	81,760	52,935	54.5%	28,826
綾南小学校	0	270	14	100	0	0	0	85,882	86,267	58,637	47.1%	27,630
天台小学校	0	450	59	50	0	0	0	113,120	113,679	57,800	96.7%	55,879
北の台小学校	0	335	0	109	0	27	0	125,900	126,371	152,139	−16.9%	−25,768
落合小学校	0	1,500	0	177	0	26	0	69,389	71,092	108,848	−34.7%	−37,756
土棚小学校	0	1,110	35	80	0	0	0	86,679	87,904	112,544	−21.9%	−24,639
寺尾小学校	0	1,130	0	93	0	31	0	88,909	90,163	119,919	−24.8%	−29,756
綾瀬中学校	0	106,975	0	275	0	179	0	127,192	234,621	158,650	47.9%	75,971
綾北中学校	0	488	0	184	0	63	0	175,374	176,109	229,196	−23.2%	−53,087
城山中学校	0	415	0	93	0	42	0	139,472	140,022	181,165	−22.7%	−41,143
北の台中学校	0	873	0	138	0	140	0	125,689	126,839	178,666	−29.0%	−51,826
春日台中学校	0	2,365	0	314	0	59	0	130,276	133,013	135,470	−1.8%	−2,456
学校給食センター	0	0	308,722	0	0	0	0	134,165	442,887	565,573	−21.7%	−122,686
教育支援教室(教育研究所)	0	0	0	0	0	0	0	2,162	2,162	2,722	−20.6%	−560
文化財収蔵庫(生涯学習課)	0	0	0	0	0	78	0	1,517	1,596	2,732	−41.6%	−1,136
市民スポーツセンター(スポーツ課)	0	0	133,334	0	0	286	0	323,178	456,799	359,020	27.2%	97,779
市民文化センター(文・中・図・高福含む)	0	0	243,595	0	0	0	0	352,301	595,896	509,667	16.9%	86,229
中村地区センター	0	0	0	0	0	0	0	11,515	11,515	18,429	−37.5%	−6,913
早園地区センター	0	0	0	0	0	0	0	3,620	3,620	5,462	−33.7%	−1,842
吉岡地区センター	0	0	0	0	0	0	0	5,373	5,373	9,946	−46.0%	−4,573
綾南地区センター	0	0	0	0	0	0	0	10,061	10,061	31,940	−68.5%	−21,879
北の台地区センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29,621	−100.0%	−29,621
寺尾いずみ会館	0	0	21,252	0	0	0	0	25,917	47,169	73,947	−36.2%	−26,778
南部ふれあい会館	0	0	44,731	0	0	0	0	31,865	76,596	74,040	3.5%	2,556
神崎遺跡資料館	0	0	0	0	0	0	0	6,695	6,695	-	皆増	6,695
綾西高齢者憩いの家	0	0	0	0	0	0	0	3,070	3,070	-	皆増	3,070
保健福祉プラザ	0	0	496	0	0	0	0	82,559	83,055	-	皆増	83,055
公共資産課管理公用車	0	0	0	51,643	11,343	0	0	0	62,986	99,243	−36.5%	−36,257
リサイクルプラザ管理公用車	0	0	0	4,818	92,623	6,745	22	0	104,207	131,021	−20.5%	−26,814
道路管理課管理公用車	0	0	0	2,854	8,619	0	0	0	11,473	17,721	−35.3%	−6,248
消防総務課管理公用車	0	0	0	61,706	40,565	0	0	0	102,272	81,394	25.6%	20,878
合計	550	117,193	1,251,353	123,128	153,150	18,157	22	5,476,985	7,140,536	7,644,690	−6.6%	−504,154

※・小数点以下は四捨五入しているため、合計と内訳が一致しない場合があります。

2013(平成25)年度比・2030(令和12)年度増減率(削減目標)	−50.0%
2030(令和12)年度総排出量(目標値)	3,822

参考資料

活動項目別・施設別使用量及び二酸化炭素排出量

※ 単位未満四捨五入のため、合計や内訳が一致しない場合があります。

【ガソリン】　　二酸化炭素排出係数： 2.29

施設名	使用量（L）			二酸化炭素排出量（kg-CO_2）			
	2013（平成25）年度（基準年度）	2024（令和6）年度	対基準年度増減量	2013（平成25）年度（基準年度）	2024（令和6）年度	対基準年度増減量	対基準年度増減率
市内公園（みどり公園課、スポーツ課）	379	89	−290	880	204	−676	−76.8%
小学校10校	322	392	70	748	898	150	20.1%
中学校５校	181	439	258	419	1,004	585	139.4%
公用車	64,905	52,848	−12,058	150,580	121,021	−29,559	−19.6%
合計	65,788	53,768	−12,020	152,627	123,128	−29,500	−19.3%

【灯油】　　二酸化炭素排出係数： 2.5

施設名	使用量（L）			二酸化炭素排出量（kg-CO_2）			
	2013（平成25）年度（基準年度）	2024（令和6）年度	対基準年度増減量	2013（平成25）年度（基準年度）	2024（令和6）年度	対基準年度増減量	対基準年度増減率
小園児童館（こども未来課）	40	0	−40	100	0	−100	−100.0%
リサイクルプラザ	243	0	−243	605	0	−605	−100.0%
小学校10校	86,553	2,431	−84,122	215,517	6,078	−209,439	−97.2%
中学校５校	141,814	44,446	−97,368	353,117	111,115	−242,002	−68.5%
文化財収蔵庫（生涯学習課）	90	0	−90	224	0	−224	−100.0%
地区センター２館	6,321	0	−6,321	15,739	0	−15,739	−100.0%
合計	235,061	46,877	−188,184	585,302	117,193	−468,109	−80.0%

【都市ガス】　　二酸化炭素排出係数： 2.05

施設名	使用量（m^3）			二酸化炭素排出量（kg-CO_2）			
	2013（平成25）年度（基準年度）	2024（令和6）年度	対基準年度増減量	2013（平成25）年度（基準年度）	2024（令和6）年度	対基準年度増減量	対基準年度増減率
本庁舎（公共資産課）	116,784	113,684	−3,100	260,428	233,052	−27,376	−10.5%
綾北福祉会館（福祉総務課）	4,744	10,001	5,257	10,579	20,502	9,923	93.8%
大上保育園（保育課）	8,916	15,747	6,831	19,883	32,281	12,399	62.4%
綾南保育園（保育課）	10,293	12,481	2,188	22,953	25,586	2,633	11.5%
ながぐつ児童館（こども未来課）	285	1,892	1,607	636	3,879	3,243	510.3%
リサイクルプラザ	22,040	25,476	3,436	49,149	52,226	3,077	6.3%
消防本部（消防総務課）	−	2,481	2,481	−	5,086	5,086	皆増
小学校６校	47,733	61,761	14,028	106,445	126,610	20,165	18.9%
学校給食センター	−	150,596	150,596	−	308,722	308,722	皆増
市民スポーツセンター（スポーツ課）	35,138	65,041	29,903	78,358	133,334	54,976	70.2%
市民文化センター（文・中・図・高福含む）	77,290	118,827	41,537	172,357	243,595	71,239	41.3%
寺尾いずみ会館	15,281	10,367	−4,914	34,077	21,252	−12,824	−37.6%
南部ふれあい会館	13,784	21,820	8,036	30,738	44,731	13,993	45.5%
保健福祉プラザ	−	242	242	−	496	496	皆増
合計	352,288	610,416	258,128	785,602	1,251,353	465,750	59.3%

【軽油】　　二酸化炭素排出係数：2.62

施設名	使用量（L）			二酸化炭素排出量（kg-CO_2）			
	2013（平成25）年度（基準年度）	2024（令和6）年度	対基準年度増減量	2013（平成25）年度（基準年度）	2024（令和6）年度	対基準年度増減量	対基準年度増減率
市内公園（みどり公園課、スポーツ課）	119	0	-119	307	0	-307	-100.0%
公用車	68,511	58,454	-10,057	176,759	153,150	-23,609	-13.4%
合計	68,630	58,454	-10,176	177,066	153,150	-23,916	-13.5%

【A重油】　　二酸化炭素排出係数：2.75

施設名	使用量（L）			二酸化炭素排出量（kg-CO_2）			
	2013（平成25）年度（基準年度）	2024（令和6）年度	対基準年度増減量	2013（平成25）年度（基準年度）	2024（令和6）年度	対基準年度増減量	対基準年度増減率
道路補修（道路管理課）	200	200	0	542	550	8	1.5%
学校給食センター	146,000	0	-146,000	395,660	0	-395,660	-100.0%
合計	146,200	200	-146,000	396,202	550	-395,652	-99.9%

【ＬＰガス】　　二酸化炭素排出係数：6.54

施設名	使用量（m^3）			二酸化炭素排出量（kg-CO_2）			
	2013（平成25）年度（基準年度）	2024（令和6）年度	対基準年度増減量	2013（平成25）年度（基準年度）	2024（令和6）年度	対基準年度増減量	対基準年度増減率
もみの木園（障がい福祉課）	417	393	-24	2,727	2,573	-154	-5.7%
旧保健医療センター	56	0	-56	368	0	-368	-100.0%
児童館２館	16	4	-12	106	27	-79	-74.7%
市内公園（みどり公園課、スポーツ課）	0	36	36	0	237	237	-
道路補修（道路管理課）	75	4	-71	491	26	-464	-94.7%
浄水管理センター（下水道課）	47	8	-39	307	50	-257	-83.6%
消防本部（消防総務課）	1,644	0	-1,644	10,752	0	-10,752	-100.0%
消防北分署（消防総務課）	812	592	-220	5,312	3,872	-1,439	-27.1%
消防南分署（消防総務課）	712	551	-161	4,658	3,604	-1,055	-22.6%
分団６車庫（消防総務課）	10	5	-5	65	33	-31	-48.5%
小学校６校	54	22	-32	354	142	-212	-59.9%
中学校５校	124	74	-50	808	483	-324	-40.2%
学校給食センター	1,707	0	-1,707	11,164	0	-11,164	-100.0%
適応指導教室（教育研究所）	2	0	-2	13	0	-13	-100.0%
文化財収蔵庫（生涯学習課）	2	12	10	13	78	65	500.0%
市民スポーツセンター（スポーツ課）	46	44	-2	300	286	-14	-4.6%
地区センター５館	99	0	-99	645	0	-645	-100.0%
小計	5,823	1,745	-4,078	38,082	11,412	-26,670	-70.0%
公用車 ※	14	1,031	1,017	91	6,745	6,653	7284.9%
合計	5,837	2,776	-3,061	38,174	18,157	-20,017	-52.4%

【天然ガス】　　二酸化炭素排出係数：1.96

施設名	使用量（m^3）			二酸化炭素排出量（kg-CO_2）			
	2013（平成25）年度（基準年度）	2024（令和6）年度	対基準年度増減量	2013（平成25）年度（基準年度）	2024（令和6）年度	対基準年度増減量	対基準年度増減率
公用車	900	11	-889	1,998	22	-1,976	-98.9%
合計	900	11	-889	1,998	22	-1,976	-98.9%

【電力】

施設名	使用量（kWh）		
	2013 (平成25)年度 (基準年度)	2024 (令和6)年度	対基準年度 増減量
本庁舎（公共資産課）	1,427,493	1,543,336	115,843
綾北福祉会館（福祉総務課）	24,213	30,216	6,003
もみの木園（障がい福祉課）	41,119	22,027	-19,092
本蓼川墓園（高齢介護課）	6,214	5,533	-681
大上保育園（保育課）	55,600	48,202	-7,398
綾南保育園（保育課）	51,378	78,990	27,612
旧保健医療センター	101,402	0	-101,402
児童館３館(こども未来課)	21,281	38,566	17,285
リサイクルプラザ	115,626	124,485	8,859
内訳		(124,485)	
		()	
市内公園（みどり公園課、スポーツ課）	318,421	269,498	-48,923
道路照明灯（道路管理課）	1,241,434	268,303	-973,131
浄水管理センター（下水道課）	2,895,159	3,392,057	496,898
上土棚中継ポンプ場（下水道課）	159,919	126,067	-33,852
マンホールポンプ（下水道課）	73,170	76,417	3,247
流量計２基(下水道課)	48	1,728	1,680
消防本部（消防総務課）	145,127	268,968	123,841
消防北分署（消防総務課）	36,340	68,495	32,155
消防南分署（消防総務課）	77,173	91,337	14,164
分団６車庫（消防総務課）	14,410	13,814	-596
小学校10校	1,499,289	2,314,385	815,096
内訳		()	
		(2,314,385)	
中学校５校	1,251,156	1,619,605	368,449
		(5,912)	
		(1,613,693)	
学校給食センター	310,342	311,288	946
内訳		(311,288)	
		()	
教育支援教室（教育研究所）	5,115	5,016	-99
文化財収蔵庫（生涯学習課）	4,711	3,520	-1,191
市民スポーツセンター（スポーツ課）	528,294	749,834	221,540
市民文化センター（文･中･図･高福含む）	797,425	992,214	194,789
内訳		(991,359)	
		(855)	
地区センター５館	149,460	86,111	-63,349
寺尾いずみ会館	75,086	73,006	-2,080
南部ふれあい会館	81,548	89,761	8,213
神崎遺跡資料館	－	15,533	15,533
綾西高齢者憩いの家	－	7,123	7,123
保健福祉プラザ	－	191,553	191,553
内訳		(191,553)	
		()	
合計	11,507,953	12,926,988	1,419,035

二酸化炭素排出量（kg-CO_2）			二酸化炭素排出量（kg-CO_2）				
2013(平成25)年度(基準年度)			2024(令和6)年度			対基準年度増減量	対基準年度増減率
電力事業者	排出係数	排出量	電力事業者	排出係数	排出量		
昭和シェル石油㈱	0.377	538,165	東京電力ｴﾅｼﾞｰﾊﾟｰﾄﾅｰ㈱	0.431	665,178	127,013	23.6%
東京電力㈱	0.531	12,857			13,023	166	1.3%
		21,834			9,494	-12,341	-56.5%
		3,300			2,385	-915	-27.7%
		29,524			20,775	-8,749	-29.6%
		27,282			34,045	6,763	24.8%
		53,844	ミツウロコグリーンエネルギー㈱	0.352	0	-53,844	-100.0%
		11,300	東京電力エナジーパートナー㈱	0.431	16,622	5,322	47.1%
東京電力㈱	0.531	61,397			53,653	-7,744	-13%
			東京電力エナジーパー	0.431	(53,653)		
			東京電力パワーグリッド㈱	0.423	()		
東京電力㈱	0.531	169,082	東京電力ｴﾅｼﾞｰﾊﾟｰﾄﾅｰ㈱	0.431	116,154	-52,928	-31.3%
		659,201			115,638	-543,563	-82.5%
		1,537,329			1,461,977	-75,353	-4.9%
		84,917			54,335	-30,582	-36.0%
		38,853			32,936	-5,918	-15.2%
		25			745	719	2822.0%
		77,062			115,925	38,863	50.4%
		19,297			29,521	10,225	53.0%
		40,979			39,366	-1,613	-3.9%
		7,652			5,954	-1,698	-22.2%
㈱エネット	0.423	634,199			997,500	363,301	57%
			東京電力パワーグリッド㈱	0.423	()		
			東京電力エナジーパートナー㈱	0.431	(997,500)		
㈱エネット	0.423	529,239			698,002	168,763	31.9%
			東京電力パワーグリッド㈱	0.423	(2,501)		
			東京電力エナジーパートナー㈱	0.431	(695,502)		
東京電力㈱	0.531	164,792			134,165	-30,626	-19%
			東京電力ｴﾅｼﾞｰﾊﾟｰﾄﾅｰ㈱	0.431	(134,165)		
			東京電力パワーグリッド㈱	0.423	()		
東京電力㈱	0.531	2,716	東京電力ｴﾅｼﾞｰﾊﾟｰﾄﾅｰ㈱	0.431	2,162	-554	-20.4%
		2,502			1,517	-984	-39.4%
		280,524			323,178	42,654	15.2%
㈱エネット	0.423	337,311			352,301		
			東京ガス㈱	0.355	(351,932)		
			東京電力ｴﾅｼﾞｰﾊﾟｰﾄﾅｰ㈱	0.431	(369)		
東京電力㈱	0.531	79,363	東京ガス㈱	0.355	30,569	-48,794	-61.5%
東京電力㈱	0.531	39,871	東京ガス㈱	0.355	25,917	-13,954	-35%
	0.531	43,302		0.355	31,865	-11,437	-26%
－	－	－	東京電力ｴﾅｼﾞｰﾊﾟｰﾄﾅｰ㈱	0.431	6,695	6,695	皆増
－	－	－			3,070	3,070	皆増
－	－	－			82,559	82,559	皆増
			東京電力ｴﾅｼﾞｰﾊﾟｰﾄﾅｰ㈱	0.431	(82,559)		
			東京電力パワーグリッド㈱	0.423	()		
		5,507,719			5,477,226	-30,493	-0.6%

【　資料編　】

（４）市民環境団体の活動報告（５０音順）

団体名
あやせ環境ネットワーク
団体の目的・令和６年度の活動概要

【団体の活動目的】

　第３次綾瀬市環境基本計画の推進を図るため、市と連携して持続可能な社会づくりを目指し、活動しています。

【令和６年度の活動概要】

（団体会員 13 名、個人会員 10 名）
運営委員会の開催
各プロジェクトチームで啓発事業等を実施
・小学生や親子向けの講座
（宮ヶ瀬ダム見学、親子リサイクル現場学習会、エコでグルメなクッキング）
・あやせエコクラブ
・あやせエコっと２１







団体名
おもちゃ病院あやせ
団体の目的・令和６年度の活動概要

【団体の活動目的】
・おもちゃの修理をすることで　SDGs12-5 の目標であるリサイクル、リュースを推進し、相対的ごみの減量、リサイクルに貢献できると考え活動をしています。
・おもちゃを通じて会員と子供達とのコミュニケーションを図る。（地域参画）
・会員の知識技能向上及び健康的な精神の維持（生涯学習、健康管理）

【令和６年度の活動概要】
　２４回の定期、４回の臨時開院で、来客延べ人数６１２名、故障おもちゃの受付数２６７個（完治２４０個/治療不可２７個完治率９０％）受付おもちゃの分類はラジコン/車/電車が７８個、次いでぬいぐるみ４８個でした。
　故障原因は電池回りが９０件、次いでパーツの破損、断線と続きます。

おもちゃの修理風景

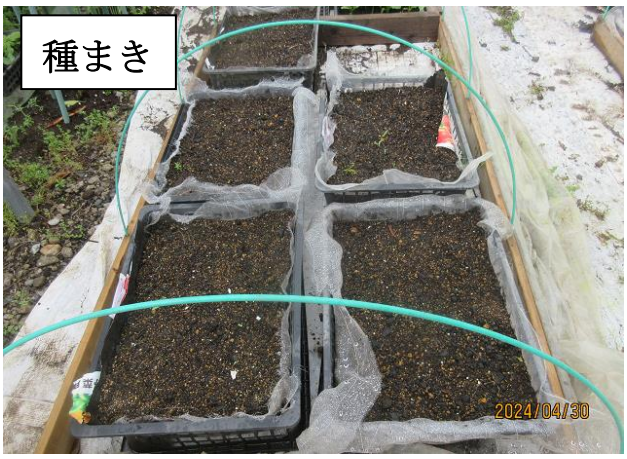


団体名
あやせ緑普及会
団体の目的・令和６年度の活動概要

【団体の活動目的】
ＣＯ2 削減活動
　小さな活動で数が多くなると広い土地に換算できる。
　蔓性植物で、日陰つくり太陽光を避け、窓や室外機に日陰をつくることでＣＯ2 削減を目標にして貢献へ繋げる。
　小さなことからです。

【令和６年度の活動概要】
①高齢化が進み種まき準備に難航しました。
②草むしりがきつくなってきました。
③草を刈りでさっぱりしたときには、気分爽快になります。
④土地を耕し、種を蒔き　芽が出てきたときも気持ちが緩みます。
⑤種・発芽・育成と進み　配布していただくときは　安心感が湧きます。
⑥でも　配布後も心配です（無農薬での育成です）虫害に対する心配です。
⑦活動期間は通年です。
　耕し・草とり・土の準備・肥料加減・心配が常にあります。
⑧運び入れた苗が完配しているときは我に戻りますね。
⑨育成畑は、１５０坪の土地で育成しています。
⑩活動者は高齢で　畑も手のかからない成物に変化を考えています。残念ですが。
⑪ＣＯ2 削減に協力いただいている皆様有難うございます。小さい力が私達の活力です。

個人でできる CO2 削減活動の例:
　省エネ:冷暖房の設定温度を調整する、シャワーをこまめに止める、電化製品のコンセントを抜くなど。
移動手段の工夫:
　短距離の移動は徒歩や自転車を利用する、公共交通機関を利用するなど。
食品の選択:
　地元の食材を選ぶ、食品ロスを減らすなど。









団体名
ＮＰＯ法人ふるさと環境市民
団体の目的・令和６年度の活動概要

【団体の活動目的】

「考えは地球規模で行動は足元から」をモットーに SDGs、気候変動、マイクロプラスチックやごみ、食料、フードロスなどの問題を、楽しくわかりやすい環境学習講座として、地球市民の育成。

また、地域の川清掃などを通じて、ふるさとを愛する心を育てながら地球環境保全の啓発を目的としています。

【令和６年度の活動概要】

１、自主事業及び他団体との共催事業

＊わくわく地球探偵団

・６月「知ろう！みよう！城山ホタル」

・８月「知ろう！見よう！川の生き物」

・１０月「生き物マップを作ろう！」

・２０２５年３月「カワセミをみつけよう！」

＊エコでグルメなクッキング」（８月）

＊あやせ環境展（１１月）

・パネル展示

・大型ソーラークッカーにて実演啓発

＊第１７回　目久川ふれあいウォーク（１１月）

＊研修会参加（１２月）

＊綾西ふるさとクラブと共催

・目久尻川クリーンアップ花いっぱい大作戦

（６月＆１１月）清掃・及び花の植生





















２、綾瀬市委託事業

①環境保全課委託事業

・「お日様は力もちミニソーラークッカーをつくろう！」（７月）

・「マイクロプラスチックでクリスマスバージョンの万華鏡を作ろう」（１２月）

②みどり公園課委託事業

＊「あやせバラのまちづくり事業」

・あやせローズガーデン進捗状況のお知らせチラシ２回作成配布

・「バラのアートクラフト展」企画実施（１１月）

・あやせローズフェスタ参加（１１月）

３、神奈川県・環境エネルギー学校派遣事業委託

・横浜市立善部小学校出前講座（２０２５年１月）

・神奈川県立平塚ろう学校出前講座（２０２５年２月）

４、年間美化活動

目久尻川のウオッチング、不法投棄監視



















団体名
綾瀬城山ほたる保存会
団体の目的・令和６年度の活動概要

【団体の活動目的】
市内のホタルの保存活動を通じて、豊かな都市環境を創造するために活動しています。

【令和６年度の活動概要】
・生息地整備
・ホタルガイド
・ホタル鑑賞会の開催
・ボランティアの募集とスキルアップ
・行事参加による普及啓発
など



ホタル生息地整備状況

団体名
落合キツツキの森管理委員会
団体の目的・令和６年度の活動概要

【団体の活動目的】
落合キツツキの森管理委員会は綾瀬市「緑の保全及び緑化推進に関する条例」、「綾瀬市緑の基本計画」に基づき、落合地区の森林を保全すると共に、環境を整備し、市民の自然公園的なものとして、維持管理運営することを目的とする会である。

【令和６年度の活動概要】
キツツキの森・取内の森・野あざみの森
○散策路の維持管理
○倒木、枯れ枝の処理
○植物保全区域の雑草処理
○樹木、野草の調査と保全
○森の看板、掲示板の整備
＊ ボランティア研修会受け入れ
７/２７（土）散策路の補修
＊ 環境展に参加
１１/２７（日）展示パネル
＊ サマーフェスタ開催
８/２４（土）
（子ども４６人・保護者２６人・
高校生ボランティア７人・会員１２人
合計人数　９１人）



散策路の補修



山野草（サイハイラン）



第11回サマーフェスタ

【　資料編　】
（５）エコっと２１（事業所編）登録事業所活動報告

登録番号 事業所名	取組の感想
第19-0003号 ㈱ワイ・ケー電子	省エネやリサイクルの活動について社内で定着してきており、小幅削減となっている。 今後は現在の活動を継続しつつ、新たな取組みや活動を模索中。
第19-0005号 ㈱横浜製作所	インフラ料金や物価の高騰などにより節電・節約意識が高まり、令和6年度もリサイクル化と節電を考える取り組みを積極的に行っています。 また、コピー機・パソコンなどの事務機器を買い替えたことにより、コストはかかりましたが、コピー機の旧タイプが消費電力23kWhに対して新タイプは0.32kWhと1時間当たり22.68kWhの節電になります。 今年度も引き続き環境負荷の低減を目指し活動してまいります。
第19-0008号 ㈱ラテン大和	現在取り組んでいる項目の結果がまだまだ満足のいく数値にならず、全社で話し合って進めています。新たな目標も追加したいのですが、そこまで到達できていません。 諦めず、引き続き環境負荷を低減するために努力して参ります。
第20-0002号 ㈱メイコー	昨年度は、大幅な受注減少を受けまして、生産量が大きく起因する原単位による環境目標管理が非常に難しい年となりました。 用水に関しては、生産量が減少したとはいえ、品質保持の観点からも削減することが難しく、生産量と対比した場合は増加する傾向となりました。 今年度は下半期より、受注増加の傾向にあるとの営業予測になっておりますので、運用が効率化され、用水使用量に関しても削減される見込みです。
第20-0004号 ㈱ネエチア	再生紙の使用や自動車の購入・選択にあたっての環境への配慮に関する取り組みは、環境保全や資源の有効活用、企業の社会的責任において重要課題です。 今後も、社員一丸となって、引き続き出来ることから取り組んでいきたいと思います。 両面印刷や余白削減などのペーパーレス対策と組み合わせて使用料も削減する。 また、低公害車の導入はリース時に順次入替を実施していきます。
第20-0005号 ㈲青柳商店	環境に意識して、出来ることを取り組むように努めることが出来たと思います。
第20-0007号 ㈱栄和産業	昨年度も会社全体でペーパーレスの意識づけを行い定期的に配布していた広報誌等をSNSを通じて社員へ共有するなど着実に紙の使用枚数が減ったと思います。 社員全体で取り組むことで同じ意識を持ち仕事に取り組むことが出来たので今年度もペーパーレスやゴミの削減など積極的に取り組んでいきたいと思います。

第20-0008号 ㈱タズミ	令和6年度も、弊社の事業の特徴でもあるRPF化を推進し、本来焼却場で燃やされる廃棄物を石炭の代わりになる燃料として生産・販売を行いました。 令和6年度はRPFの出荷量の目標を昨年度より1,000トン増の14,000トンを目指し、何とか目標達成することが出来ました。 また設備に関しては今まで軽油で動いていたフォークリフトを電気で動くバッテリー式のフォークリフトに入れ替え、環境負荷の少ない設備へ切り替えを行っております。 令和7年度はRPFの出荷量15,000トンの目標、継続して設備の切り替えを行い、環境に配慮した運営に取り組みます。
第22-0001号 ㈱紺野企業	会社全体で一人ひとりが意識して取り組むことができました。 紙の資源化を徹底しており、紙を分別し、裏紙として使えるものは再利用しています。 今後更なる環境の改善に努めて参ります。
第22-0002号 横浜乳業㈱	新型の機器導入等により電力の削減に尽力しましたが、製造量は昨年から101.5%増加した影響もあり、電気・水の使用量は微増という結果になってしまいました。 廃棄物に関して昨年に引き続き焼却灰の再焼却に加えて、ゴミ分別を分かりやすくするよう工夫し、排出状況を毎月確認しております。その結果、廃棄物の資源化率は99.6%と昨年度よりもさらに向上しております。 乾燥紅茶粕を再使用する取り組みも運用テストを行っており、今後も更なる資源化を進めてまいります。
第22-0003号 ㈱川崎製作所	社内の資源エネルギーの節約意識の向上につながっている。
第24-0001号 トピー工業㈱綾瀬製造所	取組目標のほか。環境月間に環境朝礼の実施､ECO検定取得の推奨など社員一人ひとりが環境意識を持って行動できるような取り組みも行いました。 定めた目標に加えて、「まずできることから始める」という姿勢を大切にし、各工場・事務所ごとに定期的なチーム会議を実施しながら改善活動を進めています。 今後も引き続き、社員全体の環境意識の醸成とともに、環境負荷のさらなる低減と環境保全に取り組んでまいります。
第24-0005号 ㈲中電社	環境負荷の低減に向け、建設現場で発生した廃棄物の資源化率向上に取り組み、８年間継続しています。 今後も資源循環、有効利用を推進してまいります。
第24-0006号 ㈱かなしんオフセット	各部署で環境負荷の低減を行い、前年度と比較して紙の購入枚数と電気の使用量の削減を目標とした。 そして紙の購入枚数、電気使用量ともに削減することができた。
第26-0004号 大平食品加工㈱	取組結果は数値化し、継続していくことで、前年比など具体的な成果の可視化を取り入れていきたいと考えます。 今後は、地球温暖化防止対策について、関連する取り組みを強化していきたいと思います。

第26-0007号 ㈱アサヒコ神奈川工場	個々の意識を高め積極的にエネルギー・コスト削減を継続していく。 製造過程で発生するごみのリサイクルを推進した。 照明設備の適正化の継続。
第26-0008号 東ソー㈱東京研究センター	従来より、廃棄物の排出抑制・リサイクル・適正処理や、省エネ機器の導入を進めるなど、環境負荷低減に努めております。 令和６年度は、センター内照明器具のＬＥＤ化を完了し、省エネルギー型空調設備の導入や太陽光発電設備の稼働などによりCO_2排出量の削減に努め、エネルギー原単位は約0.7%減少、電気使用量は0.3%減少、CO_2排出量としては約5.1%減となりました。 今後も継続して、環境に配慮した取り組みをより一層努めていきます。
第26-0009号 日本蛍光化学㈱	従来より取り組んできた内容でしたが改めて環境への配慮を確認することができました。 今後は新たな目標を追加できるよう努めてまいります。
第26-0010号 東急リネンサプライ㈱相模工場	社員全員が常に環境意識及び5Sを持って取り組むことができました。 コロナ禍においても昨年末からホテルの稼働が高くなったままで忙しくなりましたが取り組めました。 従業員が減り、シェアフル等バイト多用により生産性が低下し、電気、ガス使用量が増えてしまった。 今後も環境負荷低減、環境の向上に努めていきます。
第33-0001号 ㈱藤井工務店	当社は令和3年9月に登録を行い環境負担を低減させるための取り組みを実施している。少しづつだが社員の環境への意識も変わってきていると思う。
第36-0001号 ㈱オオカワラ	去年事業者登録をさせていただきました。 改めて環境について考える機会になり、社員ひとりひとり省エネなどを意識するようになりました。
第36-0002号 ㈲ファインテック	あやせエコっと21を取得して一年目が終了した。 分別について調べたり工夫を凝らしたりと、従業員の意識が高まったと感じている。
第36-0003号 ㈱アール・ティー	第二工場の水道料金が大幅に縮小できたのは良かった。 自転車の活用が進んだが、まだ一部社用車での移動があり、更に定着し効果が出るようにしたい。 アイドリングストップは、いまひとつである。 節電のための、スイッチのＯＮ・ＯＦＦは定着している。
第36-0004号 ㈱ベレイマージ	これまでも弊社では地球環境保全を意識した廃棄物排出抑制に取り組んできたが、昨夏の「あやせエコっと２１」への登録を機に更に意識を高めて対応強化し、６つの取組みの目標達成に向けて注力した。 特に新たな取組みであるアップサイクル・トートバッグの製造については、廃材を利用した唯一無二のオリジナルバッグ販売拡充のため、企画・製造・販売に至るまでチーム一丸となり、廃棄量減少に努めている。 また従来から取り組んでいるトナーカートリッジ・使用済み電池・段ボールについては回収率100%を実現しており、継続し取り組むことで、微力ながら環境負荷の低減に貢献していきたい。

綾瀬市環境報告書　2024(令和６)年度取組結果
2026(令和８)年３月発行

発行　神奈川県綾瀬市
編集　市民環境部環境保全課環境保全担当
〒252-1192　綾瀬市早川５５０番地
電話　０４６７－７０－５６１９（直通）